

教 育 総 務 課

○ 総務係関係

1 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任 期	備 考
教育長	北村 陽	平成31年 4月 1日 ～令和 4年 3月31日	
教育長 職務代理者	中西 康裕	平成28年12月23日 ～令和 2年12月22日	教育長職務代理者就任 令和元年 12月 23日
委 員	駒田 聡子	令和元年11月 1日 ～令和 2年10月31日	
委 員	鍋島 健二	平成29年12月23日 ～令和 3年12月22日	
委 員	中村 孝史	平成30年12月25日 ～令和 4年12月24日	
委 員	永井 正高	令和元年12月23日 ～令和 5年12月22日	

2 教育委員会の会議

(1) 委員会開催状況

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	8日	8日	52件	0件
協 議 会	11日	11日	—	—

(2) 委員会審議事項

第1回（平成31年4月19日）

- 学校運営協議会委員の任命について

第2回（令和元年5月22日）

- 尾崎罎堂記念館条例施行規則等の一部改正について
- 伊勢市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について
- 伊勢市社会教育委員兼伊勢市立公民館運営審議会委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について
- 伊勢市スポーツ推進審議会委員の任命について

第3回（令和元年6月7日）

- 令和元年度教育関係補正予算（第3号）について
- 伊勢市観光文化会館条例の一部改正について
- 教育用コンピュータ機器（ノートパソコン）の取得について

- 教育用コンピュータ機器（タブレットパソコン）の取得について
- 令和元年度「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書について
- 図書館協議会委員の任命について

臨時（令和元年6月14日 回付）

- 神社・大湊統合小学校（みなと小学校）建設工事（建築工事）の請負契約について
- 神社・大湊統合小学校（みなと小学校）建設工事（電気設備工事）の請負契約について
- 神社・大湊統合小学校（みなと小学校）建設工事（機械設備工事）の請負契約について

第4回（令和元年7月25日）

- 令和2年度使用小学校用教科用図書及び中学校用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について
- 令和元年度教育関係補正予算（第4号）について
- 伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等に関する条例等の一部改正について
- 奨学生の決定について
- 伊勢市学校図書館活性化支援事業業務受託者選定委員会規則の制定について
- 伊勢市指定文化財の指定解除と指定について

第5回（令和元年8月22日）

- 伊勢市立幼稚園規則の一部改正について

臨時（令和元年9月2日 回付）

- 外国語指導助手の給与及び旅費に関する条例の全部改正について

第6回（令和元年9月20日）

協議会のみ

第7回（令和元年10月23日）

協議会のみ

第8回（令和元年11月18日）

- 令和元年度教育関係補正予算（第6号）について
- 伊勢市附属機関条例の一部改正について
- 尾崎罌堂記念館の指定管理者の指定について
- 山田奉行所記念館の指定管理者の指定について
- 就学等に関する規則の一部改正について

- 図書館協議会委員の任命について
臨時（令和元年11月26日 回付）
- 令和2年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針について
臨時（令和元年12月2日 回付）
- 市有財産の取得について
第9回（令和元年12月16日）
協議会のみ
臨時（令和元年12月16日 回付）
- 職員の懲戒処分について
第10回（令和2年1月27日）
- 令和2年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について
- 奨学金の支給廃止または停止の決定について
- 伊勢市立小中学校学期制の在り方検討委員会規則の制定について
臨時（令和2年2月12日 回付）
- 職員の懲戒処分について
第11回（令和2年2月17日）
- 令和2年度教育関係予算について
- 令和元年度教育関係補正予算（第7号）について
臨時（令和2年3月4日 回付）
- 教職員の人事異動の内申について
臨時（令和2年3月5日 回付）
- 教職員の人事異動の内申について
臨時（令和2年3月23日 回付）
- 職員の人事異動について
- 職員の任免に関する教育委員会の意見の聴取について
臨時（令和2年3月24日 回付）
- 伊勢市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
臨時（令和2年3月30日 回付）
- 令和2年度伊勢市幼稚園・小中学校教育方針について
- 伊勢市立の小学校及び中学校における教育職員の在校等時間の上限等に関する規則の制定

について

- 伊勢市学校図書館活性化支援事業業務受託者選定委員会規則を廃止する規則の制定について
- 伊勢市教育委員会会計年度任用職員の任用、給与、勤務時間等に関する規則の制定について
- 外国語指導助手の勤務条件等に関する規則の一部改正について
- 伊勢市学校運営協議会の設置等に関する規則の一部改正について
- 伊勢市教育委員会事務委任規則の一部改正について
- 伊勢市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
- 伊勢市教育委員会職員職名規程の全部改正について
- 伊勢市文化財保護審議会委員の委嘱について

3 通学安全対策事業

道路・交通事情等により通学に危険等が生じる遠距離通学等児童生徒に対してスクールバス等を運行することで、安全な通学環境を整備した。

(1) 伊勢宮川中学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
津村町地内 ほ か	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールバ ス運行業務委託 (平成29年度～平 成31年度)	スクールバス運 行業務	円 32,203,862 【契約単価】 片道1運行あたり 津村ルート 10,100 辻久留台ルート 7,200 円座・上野ルート 12,800	29. 4. 1	2. 3. 31
〃	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールタ クシー運行業務委 託	スクールバス等 運行業務	1,460,575 【契約単価】 片道1運行あたり 津村～上村西間 3,612 津村～横輪口間 2,223	31. 4. 1	2. 3. 31
上野町地内 ほ か	(注) 沼木地区自主運行 バス運行業務委託		1,080,251	31. 4. 1	2. 3. 31
計	3件	—	34,744,688	—	—

(注) 交通政策課に執行委任

※合計は、各行の最上段を合算

(2) 二見浦小学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 今一色地内 ほか	伊勢市立二見浦 小学校スクール バス運行業務委 託(平成29年度 ～平成31年度)	スクールバス運行業 務	円 6,001,800 【契約単価】 片道1運行あたり 7,500	29. 4. 1	2. 3. 31
二見町 今一色 地内	平成31年度旧今 一色小学校解錠 等委託業務	旧今一色小学校の解 錠・施錠	222,110 【契約単価】 業務実施時間1時 間あたり 1,020	31. 4. 8	2. 3. 31
計	2件	—	6,223,910	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(3) 五十鈴中学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
中村町地内 ほか	伊勢市立五十鈴 中学校スクール タクシー運行業 務委託	スクールタクシー運 行業務	円 49,690 【契約単価】 片道1運行あたり 2,843	元. 9. 20	元. 11. 8

○ 管理係関係

1 小学校管理事業

小学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、遊具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二俣1丁目 地内	中島小学校給食 室床塗装改修工 事	塗装改修 一式	円 1,252,800	元. 7. 5	元. 8. 2
御薊町長屋 地内	(注1) 御薊小学校特別 教室天井落下防 止対策工事	天井落下防止対策 一式	18,652,680 【契約額】 18,652,680 [平成30年度] 0 [令和元年度] 18,652,680	元. 7. 5	元. 8. 30

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
黒 瀬 町 内 地	(注1) 浜郷小学校トイレ改修工事	トイレ改修 一式	円 8,135,640 【契約額】 8,135,640 [平成30年度] 0 [令和元年度] 8,135,640	元. 7. 5	元. 9. 2
久 世 戸 町 内 地	(注1) 修道小学校トイレ改修工事	トイレ改修 一式	10,022,400 【契約額】 10,022,400 [平成30年度] 0 [令和元年度] 10,022,400	元. 7. 5	元. 9. 2
旭 地 町 内	(注1) 宮山小学校トイレ改修工事	トイレ改修 一式	5,528,520 【契約額】 5,528,520 [平成30年度] 0 [令和元年度] 5,528,520	元. 7. 5	元. 9. 2
久 世 戸 町 内 地	(注2) 修道小学校外壁改修工事	外壁改修 一式	3,080,160	元. 7. 5	元. 9. 30
上 地 町 内 地	(注3) 城田小学校前歩道橋塗装改修工事	橋梁塗装工 288㎡ 通路床補修工 50㎡ アスファルト舗装工 18㎡ 滑り止めアングル設置工 一式	6,642,000	元. 7. 19	元. 9. 20
小 俣 町 明 野 内 地	(注4) 明野小学校下水道接続工事	排水設備工 90m	9,719,600	元. 7. 19	元. 11. 1
〃	明野小学校2階普通教室空調機設置工事	空調機設置 一式	1,188,000	元. 7. 29	元. 8. 27
〃	明野小学校屋内運動場床塗装改修工事	床塗装改修 一式	1,296,000	元. 8. 1	元. 8. 29

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
旭地町内	(注2) 宮山小学校埋設 消火配管更新工 事	消火配管更新 一式	円 2,172,960	元. 8. 9	元. 9. 25
小俣町明野地	(注2) 明野小学校普通 教室改修工事	改修工事 一式	10,653,500	元. 8. 30	元. 11. 12
宇治浦田2丁目地内	進修小学校校舎 屋上防水修繕工 事	屋上防水修繕 一式	1,243,000	元. 10. 2	元. 10. 31
岡本1丁目地	(注1) 明倫小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	8,638,300 【契約額】 8,638,300 [平成30年度] 0 [令和元年度] 8,638,300	元. 11. 8	2. 2. 5
小俣町明野地	明野小学校校舎 外壁防水改修工 事	外壁防水改修 一式	1,276,000	元. 11. 15	元. 12. 13
宇治浦田2丁目地内	進修小学校教室 照明設置工事	照明改修 一式	1,265,000	元. 12. 18	2. 1. 9
小俣町明野地	(注1) 明野小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	11,058,300 【契約額】 11,058,300 [平成30年度] 0 [令和元年度] 11,058,300	元. 12. 20	2. 3. 18
〃	明野小学校普通 教室天井等改修 工事	天井等改修 一式	1,254,000	元. 12. 24	2. 1. 22
御菌町長屋地内	(注2) 御菌小学校校舎 1階多目的トイレ 設置工事	多目的トイレ設置 一式	3,300,000	元. 12. 27	2. 3. 18

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
船江2丁目 地内	(注2) 有緝小学校プー ル本体改修工事	プール改修 一式	円 6,343,700	2. 1. 24	2. 3. 18
村松町 地内	(注2) 北浜小学校校舎 屋上ほか防水改 修工事	防水改修 一式	8,144,400	2. 1. 31	2. 3. 18
計	21件	—	120,866,960	—	—

(注1) 営繕課施行、平成30年度から繰越

(注2) 営繕課施行

(注3) 上水道課施行

(注4) 下水道建設課施行

※合計は、各行の最上段を合算

・なお、上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を285件実施した。

2 中学校管理事業

中学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、体育用具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
粟野町 地内	(注1) 城田中学校エレ ベーター設置ほ か改修工事設計 業務委託	設計業務 一式	円 2,729,160 【契約額】 2,729,160 [平成30年度] 0 [令和元年度] 2,729,160	31. 3. 29	元. 9. 4
〃	(注2) 城田中学校エレ ベーターほか改 修工事監理業務 委託	監理業務 一式	1,155,000	元. 12. 2	2. 3. 26
計	2件	—	3,884,160	—	—

(注1) 営繕課施行、平成30年度から繰越

(注2) 営繕課施行

※合計は、各行の最上段を合算

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町相合地内	(注1) 小俣中学校校舎 管理教室棟1階 工作室改修工事	改修工事 一式	円 2,811,240	元. 5.31	元. 7.29
一之木5丁目地内	厚生中学校運動 場水道栓設置工 事	給水管布設 一式	1,188,000	元. 7. 1	元. 8.14
神田久志本町地内	(注2) 倉田山中学校特 別教室天井落下 防止対策工事	天井落下防止対策 一式	7,028,640 【契約額】 7,028,640 [平成30年度] 0 [令和元年度] 7,028,640	元. 7. 5	元. 8.30
小俣町相合地内	(注1) 小俣中学校特別 教室天井落下防 止対策工事	天井落下防止対策 一式	4,689,360	元. 7. 5	元. 8.30
〃	(注2) 小俣中学校トイ レ改修工事	トイレ改修 一式	11,897,280 【契約額】 11,897,280 [平成30年度] 0 [令和元年度] 11,897,280	元. 7. 5	元. 9.25
二見町荘地内	(注1) 二見中学校屋内 運動場カーテン 取替等工事	カーテン取替ほか 一式	2,086,560	元. 7.19	元. 8.30
中村町内 地	五十鈴中学校屋 内運動場床塗装 改修工事	床塗装改修 一式	1,296,000	元. 7.26	元. 8.23
二見町荘地 内	二見中学校第2 理科室等室外機 修繕工事	空調室外機修繕 一式	1,100,000	元. 10.24	元. 12.17
磯町内 地	(注3) 御蘭中学校テニ スコート改修工 事	グラウンド・コー ト用舗装工 1,428㎡ フェンス設置工 97m	19,078,400	元. 11. 1	2. 2. 4

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
磯地町内	(注2) 御菌中学校トイレ改修工事	トイレ改修 一式	円 10,422,500 【契約額】 10,422,500 [平成30年度] 0 [令和元年度] 10,422,500	元. 11. 8	2. 2. 5
栗野町内	(注1) 城田中学校エレベーター設置ほか改修工事	エレベーター設置 一式	45,421,200	元. 11. 15	2. 3. 13
小俣町相合地	(注1) 小俣中学校駐輪場設置工事	自転車置場設置 一式	6,328,300	元. 12. 20	2. 3. 23
〃	小俣中学校高圧電気設備改修工事	電気設備工事 一式	1,023,000	2. 1. 20	2. 2. 18
計	13件	—	114,370,480	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 営繕課施行、平成30年度から繰越

(注3) 基盤整備課施行

※合計は、各行の最上段を合算

・なお、上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を129件実施した。

3 幼稚園管理事業

幼稚園施設の維持管理に必要な自動火災報知機、遊具等の保守点検業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等のため、次の事業を実施した。

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町本町地	小俣幼稚園プールほか塗装改修工事	塗装改修 一式	円 1,085,400	31. 4. 5	元. 6. 3

・なお、上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を14件実施した。

4 小俣幼稚園空調設備改修事業

小俣幼稚園の既設空調設備は設置から40年が経過しており、老朽化が著しいため改修した。

(1) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
小俣町本町 地 内	(注) 小俣幼稚園空調 改修工事	機械設備工事 一式 電気設備工事 一式 建築工事 一式	円 22,480,000 【契約額】 56,210,000 [令和元年度] 22,480,000 [令和2年度] 33,730,000	2. 2.14	2. 8.28

(注) 営繕課施行、債務負担行為

5 学校施設長寿命化計画策定事業

本市が所有する小学校、中学校、幼稚園の施設を長寿命化する観点から、各学校施設の改築、長寿命化、修繕の優先順位等を勘案した計画を作成した。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
伊 勢 市 内 地	伊勢市学校施設 長寿命化計画策 定業務委託	計画策定 一式	円 8,347,900	元. 5. 8	2. 3.27

学 校 統 合 推 進 室

1 小中学校適正規模化・適正配置推進事業

(1) 事業の目的

学校の小規模化による課題を解消し、本市の子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな人間性と健やかな体の育成といった「生きる力」を育むことができる、より望ましい教育環境の構築と、教育の質の充実を図ることを目的とする。

(2) 説明会の開催について

第1期に統合を予定している対象校の保護者及び地域住民への説明会を実施した。

開催年月日	対象者	参加人数
31. 4. 20	大湊小学校PTA	50
元. 7. 20	佐八学区まちづくりの会	27

(3) 伊勢市立小中学校の管理運営に係る庁内調整会議の開催

事業推進に伴う課題や問題点、保護者及び地域住民からの要望・意見等について、関係各課による庁内調整会議を3回開催し、協議・調整を図った。

2 伊勢市立小中学校統合準備会の開催

伊勢市立の小中学校の統合を円滑に推進するとともに、新しく設置される学校の開校に向けての準備を行うため、会議を開催した。

ア 神社小学校・大湊小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
元. 6. 26	第19回	・ スクールバス等について ・ 通学路について
元. 9. 18	第20回	・ 校歌・校章について ・ スクールバス等について
元. 12. 12	第21回	・ 校歌・校章について ・ スクールバス等について

3 統合校間の事前交流行事の支援

神社小学校・大湊小学校統合校であるみなと小学校の令和3年4月開校に向け、統合する学校間の事前交流行事を支援した。開校時に在籍する1年生～4年生が両校の校区の紹介や英語を通じての交流など各2～3回交流を行った。

4 二見地区小中学校整備事業

二見浦小学校及び二見中学校の移転整備のため、次の事業を実施した。

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町の街内	(注1)、(注3) 二見浦小学校・二見中学校整備に伴う造成等設計業務委託	設計業務 一式	円 12,460,000 【契約額】 41,558,000 [令和元年度] 12,460,000 [令和2年度] 29,098,000	2. 1. 31	2. 11. 25
〃	(注2)、(注3) 二見浦小学校・二見中学校建設工事設計業務委託	設計業務 一式	33,510,000 【契約額】 111,728,100 [令和元年度] 33,510,000 [令和2年度] 78,218,100	2. 2. 7	2. 12. 2
計	2件	—	45,970,000	—	—

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 営繕課施行

(注3) 令和2年度へ一部繰越

※合計は、各行の最上段を合算

5 神社小学校・大湊小学校統合校整備事業

神社小学校及び大湊小学校の統合校整備のため、次の事業を実施した。

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
大湊町内	(注1)、(注2) 神社・大湊統合小学校(みなと小学校)建設工事監理業務委託(重点)	監理業務(重点) 一式	円 10,849,500 【契約額】 36,531,000 [令和元年度] 10,849,500 [令和2年度] 25,681,500	元. 7. 5	3. 2. 5
〃	(注1)、(注2) 神社・大湊統合小学校(みなと小学校)建設工事監理業務委託(一般)	監理業務(一般) 一式	0 【契約額】 9,900,000 [令和元年度] 0 [令和2年度] 9,900,000	元. 7. 5	3. 2. 5
計	2件	—	10,849,500	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 令和元年度・2年度継続費

※合計は、各行の最上段を合算

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
大湊町 地内	(注1)、(注3) 神社・大湊統合小学校(仮称)整備に伴う造成工事	敷地造成工 一式 路床安定処理工 16,600㎡ 現場打擁壁工 258m 側溝工 289m 集水柵工 8か所 地下貯留槽 1か所 地盤改良工 一式	円 175,311,200 【契約額】 245,311,200 [平成30年度] 70,000,000 [令和元年度] 175,311,200	30. 7. 11	元. 6. 25
〃	(注2)、(注4) 神社・大湊統合小学校(みなと小学校)建設工事(建築工事)	校舎・屋内運動場 鉄筋コンクリート造 3階建 延べ面積 5,926.50㎡ 建築工事 一式	404,480,000 【契約額】 2,068,000,000 [令和元年度] 404,480,000 [令和2年度] 1,663,520,000	元. 7. 3	3. 1. 22
〃	(注2)、(注4) 神社・大湊統合小学校(みなと小学校)建設工事(電気設備工事)	電気設備工事 一式	40,600,000 【契約額】 313,500,000 [令和元年度] 40,600,000 [令和2年度] 272,900,000	元. 7. 3	3. 1. 22
〃	(注2)、(注4) 神社・大湊統合小学校(みなと小学校)建設工事(機械設備工事)	機械設備工事 一式	49,680,000 【契約額】 383,350,000 [令和元年度] 49,680,000 [令和2年度] 333,670,000	元. 7. 3	3. 1. 22
計	4件	—	670,071,200	—	—

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 営繕課施行

(注3) 平成30年度・令和元年度継続費

(注4) 令和元年度・2年度継続費

※合計は、各行の最上段を合算

学 校 教 育 課

○ 学校教育関係

1 児童生徒数及び学級数（令和元年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で6,260人(前年比-121人)、中学校で3,122人(前年比-98人)、学級数においては、小学校で296学級(前年比+1学級)、中学校で117学級(前年比-8学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の735人で、最少は上野小の67人であり、学級数の最多は小俣小の29学級、最少は進修小他7校の7学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は10校、19学級以上は3校、11学級以下は10校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の598人で、最少は城田中の173人であり、学級数の最多は小俣中の20学級で最少は城田中の7学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は2校、19学級以上は1校、11学級以下は7校であった。

(1) 小学校

令和元年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
進 修	158人	学級6	学級1	学級7	四 郷	127人	学級6	学級2	学級8
修 道	382	13	2	15	豊浜東	72	6	1	7
有 緝	512	18	3	21	豊浜西	146	6	1	7
早 修	98	6	1	7	北 浜	120	6	1	7
中 島	251	11	1	12	東大淀	82	6	2	8
明 倫	339	12	2	14	城 田	331	12	3	15
厚 生	319	12	3	15	上 野	67	6	1	7
神 社	244	11	2	13	小 俣	735	26	3	29
大 湊	87	6	1	7	明 野	668	24	4	28
佐 八	84	6	1	7	御 蔭	427	15	3	18
宮 山	263	12	1	13	二見浦	415	13	3	16
浜 郷	333	13	2	15	計	6,260	252	44	296

(2) 中学校

令和元年5月1日現在

区分 学校名	生 徒 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計
倉田山	428人	学級13	学級2	学級15
厚 生	395	12	1	13
港	267	9	2	11
城 田	173	6	1	7
五十鈴	287	9	2	11

	人	学級	学級	学級
二見	268	9	2	11
小俣	598	18	2	20
御菌	213	8	1	9
伊勢宮川	262	9	0	9
桜浜	231	9	2	11
計	3,122	102	15	117

(3) 幼稚園

令和元年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
神社	— 人	5 人	7 人	12 人
小俣	36	53	38	127
明野	20	16	18	54
計	56	74	63	193

※沼木幼稚園は平成16年度から休園 ※早修幼稚園は平成18年度から休園

※豊浜西幼稚園、豊浜東幼稚園は平成20年度から休園 ※北浜幼稚園は平成25年度から休園

※四郷幼稚園は平成23年度からあさま保育所と一体化し、しごうこども園となった。

※城田幼稚園は平成29年度から休園

2 学校の指定

「伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則」に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

地理的条件・留守家庭・住居建築中・転居予定・途中転居・健康上の理由・教育上の配慮・特殊事情

(2) 児童・生徒の異動（令和2年3月31日現在）

区分	平成31年4月 入学	令和2年3月 卒業	途中転入等	途中転出等
小学校	1,004 人	1,139 人	83 人	111 人
中学校	1,047	1,055	23	15

3 教職員数（令和元年5月1日現在）

教員（基準+加配）は小学校349人、中学校は188人

小学校に合計23人で206時間分、中学校に合計14人で129時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級の学習支援員として小学校に51人、中学校に13人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全小中学校に配置されるとともに、市雇用で小俣中、厚生中に1人を配置し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。

(1) 小学校教職員数

令和元年5月1日現在

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習 支援員	
進修	人 1	人 1	人 11	人 1	人 —	人 1	人 1	人 2	人 2	人 20
修道	1	1	18	1	—	1	1	5	4	32
有緝	1	1	25	1	1	1	1	7	3	41
早修	1	1	8	1	—	1	1	4	1	18
中島	1	1	13	1	1	1	1	4	1	24
明倫	1	1	22	1	1	1	1	4	3	35
厚生	1	1	17	1	1	1	1	5	3	31
神社	1	1	14	1	—	1	1	6	3	28
大湊	1	1	9	1	—	1	1	2	1	17
佐八	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
宮山	1	1	15	1	—	1	1	4	2	26
浜郷	1	1	18	1	—	1	1	4	2	29
四郷	1	1	11	1	—	1	1	2	1	19
豊浜東	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
豊浜西	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
北浜	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
東大淀	1	1	9	1	—	1	1	3	1	18
城田	1	1	18	1	1	1	1	6	2	32
上野	1	1	8	1	—	1	1	2	1	16
小俣	1	1	32	1	1	1	1	10	6	54
明野	1	1	31	1	1	1	1	8	5	50
御蘭	1	1	20	1	1	1	1	6	3	35
二見浦	1	1	18	1	1	1	1	6	3	33
計	23	23	349	23	9	23	23	98	51	622

(2) 中学校教職員数

令和元年5月1日現在

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習 支援員	
倉田山	人 1	人 1	人 26	人 1	人 —	人 1	人 1	人 —	人 —	人 31
厚生	1	1	20	1	1	1	1	—	2	28
港	1	1	18	1	1	1	1	—	2	26
城田	1	1	11	1	—	1	1	—	—	16
五十鈴	1	1	18	1	—	1	1	—	2	25
二見	1	1	18	1	—	1	1	—	2	25
小俣	1	1	32	1	—	2	1	—	2	40
御蘭	1	1	13	1	—	1	1	—	1	19
伊勢宮川	1	1	15	1	—	1	1	—	—	20
桜浜	1	1	17	1	—	1	1	—	2	24
計	10	10	188	10	2	11	10	0	13	254

(3) 幼稚園教職員数

令和元年5月1日現在

幼稚園	区分	園長	教諭	業務員	幼稚園支援員	計
		人	人	人	人	人
神 社		1	2	—	2	5
小 俣		1	8	1	6	16
明 野		1	4	1	4	10
計		3	14	2	12	31

4 学校行事の概要（令和元年度）

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4/5.6.8.9	小中学校入学式	10/4～18	前期終業式
4/5.8	小中学校始業式	10/12 10/19	伊勢まつり「小学生連合鼓笛隊パレード」「中学生吹奏楽演奏会」 (台風のため中止) 宇治地区鼓笛パレード参加
4/10	幼稚園入園式	10/7～21	後期始業式
4/23～26	中学校修学旅行 10校(2泊3日)	9/24	小学生演劇鑑賞会
4月下旬～5月下旬	小学校遠足・社会見学(1日)	10/26.27.11/3	中学校文化祭
5/9～5/30	小学校修学旅行 14校(1泊2日)	11/2.9.10.17	小学校文化祭
5/25.9/7.14	中学校運動会	11/15	中学校連合音楽演劇発表会
5/25.6/1. 9/14.21.28	小学校運動会	11/30.12/1	教育美術展
6月下旬～7月中旬	学校水泳	3/6	中学校卒業式
9/7.8	科学創作展	3/18	幼稚園卒園式
9月中旬～11月中旬	小学校遠足・社会見学(1日)	3/19	小学校卒業式
9/18～11/21	小学校修学旅行 9校(1泊2日)	3/19～25	小中学校修了式

5 主な事業

(1) 学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着、安全で安心な教育環境づくりに取り組むことができた。

ア 特別支援教育の充実のため、特別支援学級や通常学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員等を配置した。

イ 教育支援ボランティアを配置し、児童生徒の学習支援や日本語の指導、図書館運営、部活動などの支援を行い、教育活動の充実を図った。

ウ 地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、幼児児童生徒の安全確保を図った。

配置及び活動状況

学習支援員（令和2年3月31日現在）

小学校23校 56人 うち1人複数校勤務

中学校7校 14人

教育支援・学校安全ボランティア

登録者数（令和2年3月31日現在）

・教育支援 177人

・学校安全 685人（小学校23校、中学校1校：各校区で随時活動）

教育支援ボランティア活動数（令和2年3月31日現在）

・活動人数 159人（学習支援104人、部活動支援22人、学校図書館支援13人、保育活動補助12人、日本語支援4人、その他4人）

・活動回数 3,603回（平成31年4月～令和2年3月）

他に皇學館大学生等の大学生も活動

(2) 子どもたちとつくる「やさしいまち伊勢市」支援事業

自然や環境、伝統文化、福祉やボランティア等に関する体験学習など、創意工夫を生かした学習活動を通して、児童生徒が「やさしいまち伊勢市」のまちづくりについて考え、気づき、行動する取組を支援した。

また、幼稚園において地域の人とのふれあいを通じた体験を行うことで、地域のよさや愛着を感じることができるよう支援した。

ア 「やさしいまち伊勢市発見大賞」の実施

ユニバーサルデザインの部、発見・体験エピソード作文の部、俳句・短歌の部の3部門に分けて市立小中学生を対象に、作品を募集したところ、1136点の応募作品があった。入選作品は市内施設で巡回展示をしたり、伊勢市のホームページで紹介したりした。

イ 事業推進校（小学校14校、中学校7校、幼稚園2園）において高齢者や障がいのある人の疑似体験を実施し、高齢者や障がいのある人への理解や共感につなげる活動が進められた。

また、地域と連携して、自然や環境についての調べ学習や、伝統文化などに関する体験学習を行った。推進校の取組の一部は、伊勢市のホームページでも紹介した。

授業のユニバーサル化推進事業では、小学校2校、中学校1校が、だれもがわかりやすい授業、過ごしやすい学校を目指し、研修の実践や環境面での改善などに取り組んだ。

ウ 「子ども未来会議」の実施

誰もが安心して暮らせる伊勢市のまちづくりについて、また、子どもたちが考える未来の

伊勢市について、小中学校の代表児童生徒が意見交流を行った。

エ 赤ちゃんとのふれあい体験等を通したいのちの学習

市立3中学校で、明照浄済会と連携したいのちの学習のプログラムを実施した。その他中学校においても、学校独自に講師を招聘して、いのちの学習を進めていった。

(3) 未来へチャレンジ！職場体験推進事業

キャリア教育の一環として、自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学2年生を対象に、学校、家庭、地域社会が一丸となって地域ぐるみで職場体験活動を組織し実施することで生徒の個性の慎重、望ましい職業観、ひいては「生きる力」をはぐくむとともに、地域社会にあっては、生徒の体験先を発掘・紹介したり、直接生徒を指導したりすることで、「地域の子どもは地域で育てる」という気運を高めた。

市立中学校で3日間の職場体験学習を実施した。

令和元年度実施校の職場体験施設数・生徒数

学 校 名	施設数	生徒数	学 校 名	施設数	生徒数	学 校 名	施設数	生徒数
倉田山	施設 48	人 130	五十鈴	施設 27	人 83	御菌	施設 30	人 77
厚生	42	138	二見	24	88	伊勢宮川	29	83
港	30	95	小俣	69	201	桜浜	25	76
城田	17	51						
計							延341	1,022

(4) 学力向上推進事業

目標基準準拠検査（CRT）を市立全小中学校で実施し、検査結果から児童生徒の学習到達度を明らかにし指導に生かすとともに、教育課程一般に係る実践的研究を展開した。

目標基準準拠検査は、小学校2・3年生を対象に国語・算数、小学校4・5・6年生を対象に国語・社会・算数・理科、中学校1年生を対象に国語・社会・数学・理科、中学校2年生を対象に国語・社会・数学・理科・英語を実施し、結果を分析し、指導に生かした。

教育課程一般に係る実践的研究においては、小学校3校・中学校1校の研究指定校で研究を行った。研究指定校4校のうち3校で、市内の教職員に対して公開研究会を行った。研究内容は下表のとおりであった。

学 校 名	研 究 内 容
修道小学校	教育課程一般(算数)の実践研究
豊浜東小学校	教育課程一般(算数)の実践研究
東大淀小学校	教育課程一般(算数)の実践研究
御菌中学校	教育課程一般(国語)の実践研究

(5) 広島平和記念式典への参加

非核・平和推進事業の一環として、市立各中学校代表20名及び教諭2名、指導主事3名を令和元年8月6日に広島市で開催された平和記念式典に派遣した。生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さとともに、平和の尊さを学んだ。

各中学校では、平和記念公園に献納する千羽鶴を折ったり、参加生徒による報告会を実施

したりして、全校で平和学習に取り組んだ。

令和元年8月17日に、「ハートプラザみその」において、市民参加の下、報告会を実施し、ケーブルテレビで活動報告を放映した。また、参加生徒の作文集を広報いせ及びホームページに掲載したり、生徒参加の様子を移動パネル展示で紹介したりするなど、広く市民に平和の尊さを伝えた。

(6) いじめ防止対策推進事業

ア いじめ防止等に資する対策を総合的かつ効果的に進めるため、各学校に平成27年10月1日に策定した「伊勢市いじめ防止基本方針」の周知を図った。

また、伊勢市のいじめ問題対策を充実させていくこと、市内の関係機関団体の連携を図っていくこと、重大事態への対処の体制を充実させていくために、各校に「伊勢市いじめ防止対策推進法施行条例」の周知を図り、「伊勢市いじめ問題対策連絡協議会」「伊勢市いじめ問題対策委員会」を設置して、いじめの未然防止と早期発見、いじめが起きた際の対処を迅速に行えるようにした。

- ・いじめ問題対策連絡協議会 2回開催

(第1回：令和元年6月12日、第2回：令和2年2月5日)

- ・いじめ問題対策委員会 2回開催

(第1回：令和元年9月4日、第2回：令和2年3月4日→中止)

イ 伊勢市における新規不登校児童生徒の抑制へ向けた未然防止・初期対応の取組を全中学校区で行った。

(7) エンジョイイングリッシュ事業

ア 小学生ちよこっと英語体験

小学校において、学習指導要領でも求められている、外国語によるコミュニケーション能力の素地や基礎を養うために、ALT（外国語指導助手）との交流を楽しむことができる活動を、夏季休業中に行った。

期 日	場 所	内 容	参加人数
元. 7. 30	小俣総合体育館	レッツ スポーツ！！	24 人
元. 8. 7	小俣総合体育館	レッツ スポーツ！！	11
元. 8. 1	小俣公民館	外国の遊びにチャレンジ!!	19
元. 8. 23	いせトピア	外国の遊びにチャレンジ!!	23

*活動時間は、13:30～16:00

イ 中学生英語スピーチコンテスト

日々の授業における成果を発表する場の1つとしてスピーチコンテストを開催した。

【日時】 令和元年8月9日 13:00～

【場所】 ハートプラザみその 多目的ホール

【参加者】 市内公立中学校代表生徒17名

スピーチは、My dream, My favorite things, For a Safer Worldの中から選んだテーマで、

3分程度の暗誦をし、4名が入賞した。(最優秀賞1名、優秀賞2名、ULJapan特別賞1名)

ウ 英語検定チャレンジ事業

英語学習への関心意欲を高める機会のひとつとして、英語検定にチャレンジする児童生徒を増やしていくために、英語検定料の補助を行った。

令和元年度英語検定チャレンジ事業

	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	計
第1回	2人	7人	43人	74人	95人	65人	286人
第2回	0	10	55	144	87	84	380
第3回	3	5	41	90	161	168	468
計	5	22	139	308	343	317	1,134

エ 小学校外国語活動研究指定(厚生小学校・明野小学校)

A L T 2名を配置し、外国語活動の授業の充実に向けた研究を行う学校を2校指定した。研究校では、昼休みに4年生以上の児童を対象にしたA L Tによるイングリッシュタイムを実施したり、朝10分程度のモジュール学習を低学年で実施したりして充実を図った。

オ わくわくどきどきキッズイングリッシュ

就学前教育保育施設にA L Tを派遣した。英語の歌やゲームを通して、園児が異なる文化に親しむことができた。

(8) A L T活動事業

英語を母語とする、またはそれに等しい環境で英語を身に付けた人材を雇用し、小中学校の担当教員が行う授業の補助を行った。授業における会話等をA L Tと練習することで、児童生徒が生きた英語に触れることができた。また、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力やコミュニケーション能力の育成に努めた。中学校英語の授業においては、複数名のA L Tと一緒に授業に入り、グループ別に生徒と交流する形式の授業も行われた。地域との交流として、市立図書館での読み聞かせも定期的に行うなど、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。

令和元年度雇用A L Tは、J E TプログラムのA L Tを1名増員し、18名となった。(J E TプログラムのA L T 7名、市直接雇用のA L T 11名。)

(9) 学校図書館活性化支援事業

学校における学校図書館の読書センター・学習センター・情報センターとしての機能の強化を図るとともに、授業において学校図書館を活用したり、児童生徒の知的好奇心や読書要求を満たしたりするために、市立全小中学校33校に学校図書館スタッフを配置し、児童生徒の学習意欲を高め、学習環境を整える支援を行った。

(10) 読書大好きキッズプロジェクト事業

学校図書館にスタッフを配置する学校図書館活性化支援事業と連携し、児童生徒にとって図書館が身近になり、本が大好きになるような取組を行った。伊勢市オリジナルブックリス

ト「読書ツアー（低学年用）」に小学1年生から3年生、「読書ツアー（高学年用）」に小学4年生から6年生が取り組んだ。子どもたちが、楽しみながら本を読み、読書の幅を広げることで、読書習慣の定着をめざした。

(11) 学校評議員設置事業

校長は、学校運営に関しての助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。（学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する。）

（令和2年3月31日現在）

区 分	保護者代表 (PTA役員含む)	地 域 代 表 (学校所在地近辺の 自治会長等)	有識者等	計
小学校	14 人	60 人	23 人	97 人
中学校	8	20	10	38

(12) 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実に努めた。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実を図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実を図った。

区 分	教 材 整 備 経 費			学校図書館 充実経費	計
	一般教材 備 品	理科教育振興 法に基づく 理科教材備品	特別支援教育 設備整備		
小学校	円 13,463,019	円 801,706	円 380,612	円 9,603,585	円 24,248,922
中学校	8,239,827	1,461,394	375,818	6,965,349	17,042,388
計	21,702,846	2,263,100	756,430	16,568,934	41,291,310

(13) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な児童生徒がいる家庭に学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。なお、新入学児童生徒学用品費について、平成29年度新入学予定児童生徒から、入学前の3月に支給している。

区 分 保護別	小 学 校			中 学 校		
	費 目	支給人数	支給額	費 目	支給人数	支給額
要保護	修学旅行費	人 2	円 52,017	修学旅行費	人 4	円 273,822
	医 療 費	0	0	医 療 費	0	0
	計		52,017	計		273,822

準要保護	修学旅行費	人 115	円 3,120,774	修学旅行費	人 115	円 7,050,706
	学用品費等	717	11,839,980	学用品費等	379	11,648,549
	医療費	0	0	医療費	0	0
	給食費	717	28,416,927	給食費	380	16,345,702
	令和2年度新入学学用品費(入学前支給)	86	4,351,600	令和2年度新入学学用品費(入学前支給)	111	6,371,400
	計		47,729,281	計		41,416,357
合計			47,781,298	合計		41,690,179

(14) 通学安全対策事業

児童の通学上の安全確保を図るため、遠距離その他の事由により徒歩による通学が困難な児童について、その通学に要する交通費を支給した。なお、平成29年度から次年度分の通学定期券の現物支給を行っている。

対象校 中島小学校(辻久留町・辻久留3丁目・二俣町)
佐八小学校(津村町・大倉町・佐八町)
二見浦小学校(光の街・江・松下)

(15) 奨学生関係

経済的理由により修学が困難な大学又は高等学校等に在学する学生、生徒に奨学金を支給し、奨学生の学費の負担を軽減するとともに、有用な人材の育成に努めた。

令和元年度採用状況

種別		区分	応募者数	採用者数	支給額(月額)
			人	人	円
高校等	私立		13	13	6,000
	公立		15	15	5,500
大学等	県外		16	16	10,000
	県内		9	9	8,000
計			53	53	—

(16) 部活動指導員配置事業

市立中学校に部活動指導員を配置し、部活動指導体制の充実を推進するとともに、部活動を担当する教員の負担軽減・支援を行った。

令和元年度実績

配置校	部活名	配置人数	配置期間
城田中学校	女子バレーボール部	1人	31. 4. 15 ~ 2. 3. 30
厚生中学校	男子バスケットボール部	1人	31. 4. 15 ~ 2. 3. 30
小俣中学校	サッカー部	1人	31. 4. 15 ~ 2. 3. 30
五十鈴中学校	女子バレーボール部	1人	元. 5. 16 ~ 2. 3. 30

(17) 学校水泳民間プール施設活用事業

今後の学校水泳における民間プール施設の効果的かつ経済的な活用を検討するため、令和元年度は、早修小、豊浜東小、北浜小の3校（合計児童数290人）の水泳の授業をベーススポーツクラブに委託し、研究をすすめた。

○ 人権教育関係

1 学校人権教育

すべての学校（園）で人権教育の課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にすることを充実するとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図った。

(1) 中学校区人権教育推進事業

研究指定中学校区において、人権教育の指導改善・充実についての研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校間で子ども理解と授業交流に努めた。令和元年度は、港・五十鈴・小俣・御菌・桜浜中学校区を研究校区に指定し、実施した。

(2) 伊勢市子ども人権フォーラム21

子どもたちが学校での人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、互いの思いや願いを受け止め合いながら人権問題に対する認識を深めた。また、その学びをすべての学校で還元し、人権学習の充実を図ることを目的とした学級・学年フォーラムを実施した。

小学生 令和元年11月27日

伊勢市生涯学習センター（いせトピア）・多目的ホール 参加者194名

中学生 令和元年12月6日

伊勢市生涯学習センター（いせトピア）・多目的ホール 参加者231名

(3) 人権教育担当者会議

小中学校の人権教育校区連絡会担当者や人権フォーラム担当者を対象に、人権教育を推進するために必要な資質の向上をめざした研修会を実施した。

	開催月日	テーマ	内 容
1回	元. 5. 21	人権学習の進め方	・人権教育カリキュラムについて ・ネットワークづくりについて
2回	元. 11. 5	人権フォーラムに向けて	・事前事後指導についての交流 (各校の人権フォーラム担当者)
3回	2. 2. 18	1年間のまとめ	・人権教育推進委員としてのまとめ (各校の人権教育推進委員)

(4) 人権作文集「人権の芽」の発行

小中学校で人権作文を募集し、選出した優秀作品による文集を発行することで、児童生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。小中学校合わせて354件の応募があり、63件を選出し、文集にまとめた。作文集は1,050冊作成し、各小中学校等へ配布した。

(5) 人権教育の実践研究委託

人権教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権教育の推進を図った。

○ 教育集会所関係

1 教育集会所管理運営事業

教育集会所に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

2 教育集会所活動（教育集会所人権教育事業）

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、地域交流を図るために、子ども人権スクールを開設した。

集会所と活動区分		回数 (回)	延べ参加人員 (人)	活 動 内 容	
朝熊教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	31	103	人権教育の推進を図るとともに、人権問題や人間関係づくりについて子どもたちがわかりやすく学べるよう、講座を実施した。
		中学生学習会	13	24	
		高校生の集い	3	4	
		「輝きねっと」人権学習	2	151	
黒瀬教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	28	268	
		「はま☆スタ」人権学習	10	608	

3 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
黒瀬町内 黒地	(注) 黒瀬教育集会所下水道 接続工事	排水設備工 4.4m	円 759,000	2. 2. 3	2. 3. 13

(注) 下水道建設課施行

○ 保健関係

幼児児童生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

1 結核検診（児童・生徒）

区 分	検査人員	精密検査該当者	結果
小 学 校	6,259 人	9 人	異常なし
中 学 校	3,081	2	異常なし
計	9,340	11	—

2 尿検査（幼児・児童・生徒）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	6,257 人	55 人	1 人	41 人	89 人	10 人	1 人	10 人
中 学 校	3,094	99	2	30	125	9	0	2
幼 稚 園	193	3	0	2	5	0	0	0
計	9,544	157	3	73	219	19	1	12

3 眼科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,238 人	3,050 人	193 人	9,481 人
裸眼視力 1.0 未満	1,597	755	0	2,352
眼 位 異 常	101(1.62)	75(2.46)	0(0.00)	176(1.86)
アレルギー性結膜炎	83(1.33)	39(1.28)	0(0.00)	122(1.29)
伝 染 性 眼 疾 患	4(0.06)	0(0.00)	0(0.00)	4(0.04)
そ の 他 の 眼 疾 患	51(0.82)	19(0.62)	1(0.52)	71(0.75)
計	239(3.83)	133(4.36)	1(0.52)	373(3.94)

※（ ）は有所見率（％）

4 歯科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	6,248 人	3,068 人	193 人	9,509 人
う 歯 な し の 者	3,081(49.31)	1,736(56.58)	145(75.13)	4,962(52.18)
う 歯 処 置 完 了 者	1,276(20.42)	462(15.06)	9(4.66)	1,747(18.37)
未処置う歯のある者	1,891(30.27)	870(28.36)	39(20.21)	2,800(29.45)
歯 列 咬 合 異 常	144(2.30)	136(4.43)	26(13.47)	306(3.22)
顎 関 節 異 常	2(0.03)	16(0.52)	0(0.00)	18(0.19)
歯 垢 の 状 態	131(2.10)	158(5.15)	1(0.52)	290(3.05)
歯 肉 異 常	54(0.86)	108(3.52)	0(0.00)	162(1.70)
そ の 他 の 歯 の 疾 患	616(9.86)	258(8.41)	20(10.36)	894(9.40)
計	947(15.15)	676(22.03)	47(24.35)	1,670(17.56)

※（ ）は有所見率（％）

5 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	2,044 人	1,031 人	3,075 人
難 聴 の 疑 い	12(0.59)	6(0.58)	18(0.59)
中 耳 炎	10(0.49)	1(0.10)	11(0.36)
耳 垢 栓 塞	151(7.39)	49(4.75)	200(6.50)
その他の耳疾患・異常	6(0.29)	2(0.19)	8(0.26)
副 鼻 腔 炎	27(1.32)	5(0.48)	32(1.04)
アレルギー性鼻炎	310(15.17)	135(13.09)	445(14.47)
鼻 炎	107(5.23)	40(3.88)	147(4.78)
鼻 中 隔 わ ん 曲 症	5(0.24)	15(1.45)	20(0.65)
その他の鼻疾患・異常	9(0.44)	5(0.48)	14(0.46)
扁 桃 炎	0(0.00)	0(0.00)	0(0.00)
扁 桃 肥 大	39(1.91)	18(1.75)	57(1.85)
その他の咽頭喉頭疾患	13(0.64)	1(0.10)	14(0.46)
計	689(33.71)	277(26.85)	966(31.42)

※（ ）は有所見率（％）

6 心臓検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

対 象 学 年	心電図検査	心音図検査	要 精 検 査	所 見 率
小 学 校	2,038 人	2,038 人	86 人	4.22 %
中 学 校	1,047	1,047	45	4.30
計	3,085	3,085	131	4.25

7 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区 分	加入人員	医療費給付件数	給 付 率	給付金額	発生件数
小 学 校	6,254 人	662 件	10.59 %	4,539,633 円	441 件
中 学 校	3,114	1,144	36.74	7,895,168	524
幼 稚 園	193	1	0.52	6,512	1
計	9,561	1,807	18.90	12,441,313	966

※主な傷病名 手足の挫傷・打撲・骨折等

○ 給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

(1) 単独自校調理方式（小学校23校）

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進 修 小学校	29,230 人	大 湊 小学校	16,095 人	東大淀 小学校	15,170 人
修 道 〃	70,670	佐 八 〃	15,540	城 田 〃	61,235
有 緝 〃	94,720	宮 山 〃	48,655	上 野 〃	12,395
早 修 〃	18,130	浜 郷 〃	61,605	小 俣 〃	135,975
中 島 〃	46,435	四 郷 〃	23,495	明 野 〃	123,580
明 倫 〃	62,715	豊 浜 東 〃	13,320	御 蘭 〃	78,995
厚 生 〃	59,015	豊 浜 西 〃	27,010	二 見 浦 〃	76,960
神 社 〃	45,140	北 浜 〃	22,200	計	1,158,285

(2) 共同調理場方式 (中学校10校)

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山 中学校	77,040	五十鈴 中学校	51,660	伊勢宮川 中学校	47,160
厚 生 〃	71,100	二 見 〃	48,240	桜 浜 〃	41,580
港 〃	48,060	小 俣 〃	107,640	計	561,960
城 田 〃	31,140	御 菌 〃	38,340		

2 給食費及び給食回数

区 分		給食費 (児童・生徒1人当たり)	給食回数
完 全 給 食	小学校	低学年 (1年～3年)	185回
		高学年 (4年～6年)	
	中学校		180回

3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、児童生徒の嗜好も考慮した献立を作成した。本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校は2献立 (A・B) とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

単独自校調理方式

- ・ A 献立 (進修小・厚生小・神社小・四郷小・豊浜東小・豊浜西小・北浜小・東大淀小・城田小・明野小・御菌小・二見浦小)
- ・ B 献立 (修道小・有緝小・早修小・中島小・明倫小・大湊小・佐八小・宮山小・浜郷小・上野小・小俣小)

共同調理場方式 (倉田山中・厚生中・港中・城田中・五十鈴中・二見中・小俣中・御菌中・伊勢宮川中・桜浜中)

4 学校給食施設の整備

老朽化に伴う買い替え及び衛生管理上必要な備品の新規購入

品 名	納品校及びメーカー・規格等	金 額
真空冷却機	城田小学校 三浦工業 (株) CMJ-20QE	2,894,400 円
食器消毒保管機 (電気式)	有緝小学校 (株) AiHO EW-2004N	1,124,280
食器消毒保管機 (電気式)	明倫小学校 (株) AiHO EW-3004N	1,490,400
野菜裁断機	進修小学校、宮山小学校 (株) AiHO VC-4 ※宮山小学校のみ：ドライ仕様シンク付 タニコー (株) D-FSB-1275SP	666,360
ガス回転釜	神社小学校 服部工業 (株) GHS-30A	302,400

自動食器洗浄機(給湯式)	明野小学校 (株) AiHO AEN2-3N特B 洗浄タンク用ブースター2台付	3,661,200	円
スチームコンベクション オーブン	宮山小学校 タニコー(株) TGSC-10DCL	2,527,200	
業務用冷凍冷蔵庫	中島小学校 ホシザキ(株) HRF-120AT	417,960	
業務用冷蔵庫及び検食保 存用冷凍庫	浜郷小学校、豊浜西小学校 ホシザキ(株) HR-63AT 日立グローバルライフソリューションズ(株) RF-U11AFK	641,520	
ガス回転釜	進修小学校 服部工業(株) GHS-30A	332,200	
丸型フライヤー(ガス式)	佐八小学校 東京板金工業(株) FGSHT-75-1	605,000	
丸型フライヤー(ガス式)	東大淀小学校 東京板金工業(株) FGSHT-75-1	599,500	
学校給食用ガス給湯器	中島小学校 (株) ノーリツ GQ-3211WZ-2	467,586	
ガス回転釜	城田小学校 服部工業(株) GHS-30A	324,500	
食器消毒保管機	豊浜東小学校 (株) AiHO ES-1004N	877,800	

5 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委託名	委託業者	委託金額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務委託	伊勢料理納入協同組合	98,413,920 (全体契約額 492,671,520)	29. 8. 1 ～ 4. 7. 31
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	26,814,000 (全体契約額 134,234,000)	29. 8. 1 ～ 4. 7. 31
伊勢市中学校給食共同調理場警備業務委託	三重総合警備保障 株式会社	274,680 (注) (全体契約額 1,360,800)	30. 4. 1 ～ 5. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場ボイラー、ストレージタンク保守点検整備業務委託	杉山設備 株式会社	1,002,800	31. 4. 1 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場電気保安管理業務委託	一般財団法人 中部電気保安協会	494,424	31. 4. 1 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設維持管理業務委託	東洋プラント 株式会社	2,005,594	31. 4. 1 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥処理業務委託	株式会社 ミヤテック	5,063,006	31. 4. 1 ～ 2. 3. 31

伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥収集運搬業務委託	伊勢市清掃 株式会社	1,567,119	円 31. 4. 1 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場給食可燃ごみ等収集運搬業務委託	有限会社 つた運輸	537,397	31. 4. 1 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場生ごみ処理機維持管理業務委託	菱田建材 株式会社	550,000	31. 4. 1 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場芝生・植木管理業務委託	北条造園	1,133,000	31. 4. 24 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ホシザキ東海 株式会社 伊勢営業所	97,200	元. 8. 20
伊勢市中学校給食共同調理場受水槽清掃業務委託	有限会社 南部塗料	49,680	元. 9. 2
伊勢市中学校給食共同調理場ばいじん量測定業務委託	株式会社 中部環境技術センター	100,280	元. 6. 13 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場消防設備点検業務委託	有限会社 シモイ電気工事	99,190	元. 6. 13 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場調理機器等点検業務委託	株式会社 三重特機	3,564,000	元. 6. 19 ～ 元. 8. 16
伊勢市中学校給食共同調理場清掃業務委託	株式会社 三重フジミ	1,035,500	元. 6. 19 ～ 2. 3. 31
伊勢市中学校給食共同調理場空調設備保守点検業務委託	株式会社 サンシン	1,248,050	元. 6. 19 ～ 2. 3. 31
計	18件	144,049,840	—

(注) 月額 21,000円 (税抜) での契約のため、委託料総額は現時点での予定

※合計は、各行の最上段を合算

○ 食育推進関係

「第3次伊勢市食育推進計画」(平成30年度～令和4年度)に基づき、子どもたちが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進した。

第3次伊勢市食育推進計画の基本方針

- ① ライフステージに応じた食育の推進
- ② 健康寿命の延伸を目指した食育の推進
- ③ 共食を通じた食育の推進
- ④ 伝統的食文化の継承

1 学校における食育の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・臨時学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまでで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、それぞれにおいて、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取組等を実施した。

・食育担当者連絡協議会（4月、11月、2月）

（1）学校における食育推進のための研究事業

児童生徒が食に関する正しい知識を身に付け、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を実践することができることを目指し、食をとおして地域とつながりながら給食の時間や、各教科、総合的な学習の時間における学校教育活動全体での推進を行った。

学 校 名	テーマ
二見浦小学校	「食への興味・関心を持ち、豊かな食生活を送ろうとする子どもの育成をめざして」 ～地域の「人」「もの」「こと」と食でつながる～

（2）学校における食育推進体制整備事業

児童生徒が生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、食事を楽しみ、栄養や食事のとり方について自ら判断し、実施していく「食に関する自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けることを目的に、以下のとおり実施した。

学 校 名	テーマ
宮山小学校	地域を知り、地域を誇れる児童の育成
城田小学校	地域とともに育つ「きだっこ」 ～農業を営む地域を舞台に展開する学習～
小俣中学校	学校・家庭・地域の連携による食育

（3）地域の力を活用した特色ある食育推進事業

地域の人材（プロの料理人等）を活用し、児童生徒を対象とした特色ある食に関する指導を行うことで、食事の重要性、感謝の心、食文化等、食に関する指導の一層の充実を図ることを目的に、プロの料理人による児童・生徒を対象とした調理指導を以下のとおり実施した。

学 校 名	テーマ
早修小学校	地域の食材を活かした料理体験
豊浜西小学校	プロの技術と工夫に学ぶ ～調理実習～
北浜小学校	プロの技術に学ぶ
明野小学校	地元の食材を使った調理実習
厚生中学校	調理実習
城田中学校	プロの技術・味に学ぶ

社 会 教 育 課

○ 社会教育関係

1 社会教育推進事業

(1) 社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議

ア 委員数 11名

イ 会議

第1回 令和元年6月6日 小俣公民館

第2回 令和元年11月14日 小俣公民館

第3回 令和2年2月20日 小俣公民館

社会教育関係事業の実施状況、本会議の今後の進め方等について審議を行った。

また、第50回東海北陸社会教育研究大会三重大会の参加者による報告を行い、情報共有を図った。

ウ 委員研修

- ・第50回東海北陸社会教育研究大会三重大会に参加した。

令和元年10月10日～11日 三重県総合文化センター

(1日目) 全体会

(2日目) 分科会

第1分科会：家庭教育支援

第2分科会：青少年健全育成

第3分科会：地域文化の振興

第4分科会：地域の活性化

第5分科会：社会教育委員の役割と課題

- ・三重県社会教育委員連絡協議会主催の研修会等に参加した。

(2) 飯田市婦人会交流事業

婦人会の活動を通して両市の友好親善を深めるとともに、明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として、飯田市婦人会との交流会を昭和56年度から実施している。

なお、令和元年度は、以下のとおり飯田市を訪問した。

開催日：令和元年9月25日（水）

場所：飯田市内（上郷公民館、旭松食品株式会社）

2 生涯学習推進事業

(1) 生涯学習講座の実施

生涯学習の学習機会と学習場所を提供するため、二見・小俣・御菌の各公民館等で、生涯学習講座を開催した。

ア 二見公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
前期	1	「古事記」を読む⑤	5回	20人	二見生涯学習センター
	2	もっと「源氏物語」を味わう②	5	9	〃
	3	はじめてのパンづくり	5	16	二見公民館
	4	ズパゲッティでかぎ針編み入門	10	6	二見生涯学習センター
後期	5	「エラー・クイーン」の冒険」を原書で読む	16	17	〃
	6	「古事記」を読む⑥	5	19	〃
	7	はじめてのパンづくり	5	16	二見公民館
	8	つるし飾りとつまみ細工を作ろう	10	13	二見生涯学習センター
	9	デコ巻きずし 秋冬編	5	15	二見公民館
単独	10	ゆかた着付け講座	1	6	〃
	11	お花を楽しむ講座	1	10	〃
	計	—	—	147	—

イ 小俣公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
通年	1	手話講座	10回	7人	小俣公民館
前期	2	伊勢と人物⑩	5	18	〃
	3	さわやかカフェごはん	5	24	小俣農村環境改善センター
	4	パンづくりの基本を学ぼう	5	16	〃
	5	布花講座	10	5	小俣公民館
	6	初めてのピラティス	10	10	小俣農村環境改善センター
	後期	7	伊勢と人物⑪	5	22
8		ほっこりランチ	5	24	小俣農村環境改善センター
9		パンづくりの基本を学ぼう	5	16	〃
10		初めてのピラティス	10	10	〃
11		伊勢音頭と民踊	10	14	小俣公民館
単独	12	ゆかた着付け講座	1	7	御菌公民館
	13	お花を楽しむ講座	1	8	小俣公民館
	計	—	—	181	—

ウ 御菌公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
前期	1	たのしい韓国語	16回	15人	御菌公民館
	2	デコ巻きずし 春夏編	5	13	〃
	3	足育バランスストレッチ	5	15	〃
	4	大正琴	10	6	〃
	5	プリザードフラワーとハーバリウム	6	10	〃
	6	つまみ細工	5	10	〃
後期	7	たのしい英会話	16	15	〃
	8	はじめてのフラダンス	10	15	〃
	9	はじめてのベリーエクササイズ	5	15	〃
	10	つまみ細工	5	10	〃
単独	11	ゆかた着付け講座	1	8	〃
	12	お花を楽しむ講座	1	20	〃
	13	金融経済講座	1	15	〃
	計	—	—	167	—

(2) 生涯学習活動団体調査

市内各所で生涯学習活動に取り組む団体の詳細を把握し、多様化する市民の生涯学習相談に対応できるよう調査を実施した。(回答団体数 265団体)

(3) 伊勢文化サークル協会活動への補助

生涯学習サークルの集合体である伊勢文化サークル協会の活動(自主事業及び文化祭等)に補助を行った。

支 部 名	団体人数等	文 化 祭	開 催 日	場 所
二見支部	22団体 295人	作品展示会	元. 11. 9~10	二見体育館
		芸能発表会	元. 10. 27	二見公民館
小俣支部	39団体 641人	作品展示会	元. 10. 26~27	小俣農村環境改善センター 小俣図書館
		芸能発表会	元. 11. 10	小俣農村環境改善センター
御菌支部	25団体 243人	作品展示会	元. 11. 16~17	ハートプラザみその
		芸能発表会	元. 10. 20	ハートプラザみその

3 放課後子ども教室運営事業

地域社会の中で、放課後等に子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、「放課後子ども教室」を実施した。

事業実施にあたって、伊勢文化サークル協会の協力を得て、子どもたちに様々な体験・活動を提供した。

名 称：「放課後子ども教室」(伊勢市における呼称：いせ子どもチャレンジ教室)

実施講座数：57講座(受講者 連携型1,269人、一体型520人)

財 源：放課後子ども総合プラン実施事業費補助金

補助率(国1/3、県1/3)

○ 施設関係

1 公民館管理運営

社会教育及び生涯学習活動の拠点として使用されている3公民館(二見、小俣、御菌)の管理、運営を行った。

各地域にある13公民館については、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。(指定期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日)

(1) 使用状況

ア 二見公民館

区 分	使用回数	使用人数
会 議 室	219回	7,060人
第1和室	138	1,122
第2和室	71	654
視聴覚室	52	354
調理実習室	156	1,999
計	636	11,189

イ 小俣公民館

区 分	使用回数	使用人数
第1会議室	373回	3,830人
第2会議室	442	3,248
学 習 室	155	1,621
2階会議室	345	2,316
3階会議室	268	364
団 体 室	112	617
講 堂	246	3,167
計	1,941	15,163

ウ 御菌公民館

区 分	使用回数	使用人数
講 堂	465回	3,500人
学 習 室	278	2,524
研修室2-1	279	1,357
和室研修室	132	742
計	1,154	8,123

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小俣町元町地内	(注) 小俣公民館3階空調設備改修工事	空調設備改修 一式	円 5,871,960	元. 5. 31	元. 7. 16
小俣町元町地内ほか	社会教育施設基礎調査業務委託	基礎調査 一式	7,238,000	元. 11. 1	2. 3. 27
計	2件	—	13,109,960	—	—

(注) 営繕課施行

(3) 高麗広公民館

指定管理者制度を導入している公民館のひとつである高麗広公民館においては、自然の美しさと公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、行事を開催している。

公民館の利用状況

利用回数	延べ利用者数	主 な 内 容
62回	790人	転倒防止予防講座、演芸会、映画上映など

2 生涯学習センター施設管理運営

(1) 伊勢市生涯学習センター

民間能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の維持管理のほか、各種講座やイベントを開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料（千円）
伊勢市生涯学習センター （いせトピア）	特定非営利活動法人 まなびの広場	31. 4. 1～ 6. 3. 31 （5年間）	総 額 382,928
			（各年度） R1 76,028
			R2 76,725
			R3 76,725
			R4 76,725
			R5 76,725

ア 利用状況

区 分		利用回数	利用人数
多目的 ホール	ホール全体	402回	54,126人
	舞 台のみ	102	1,555
	フロアのみ	151	3,501
楽 屋1		196	190
楽 屋2		147	120
学習室1		835	9,818
絵画室		433	4,034
工芸室		437	4,676
会議室1		313	2,231
調理室		238	2,583
和 室		323	3,183
学習室2		507	7,704
学習室3		578	7,087
会議室2		659	5,873
研修室1		436	13,350
研修室2		425	1,296
文化交流室		547	7,927
パソコン室		308	3,609
れいんぼうルーム		753	1,513
団体室		714	1,310
ふれあい広場		382	6,661
計		8,886	142,347

イ 講座の実施状況

期 別	講座種別	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年 間 （1期～4期）	6か月講座	21講座	628人	734人	608人
	4か月講座	32	489	931	475
	パソコン講座	15	300	256	242
	短期講座	42	584	915	566
	子ども向け講座	23	278	349	254
計		133	2,279	3,185	2,145

ウ イベント事業の実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
元. 5. 25	第1回いせトピア公開講座	講師 杉本 昌隆 氏 演題 師匠が語る藤井聡太という才能	307人
元. 8. 4	子ども夏まつり	リサイクル工作など	1,539
元. 8. 24	第2回いせトピア公開講座	講師 ず～まだんけ 演題 けん玉パフォーマンスショー	259
元. 9. 23	名作映画鑑賞会	「眠狂四郎殺法帖」「反逆児」	96
元. 9. 24	名作映画鑑賞会	「沓掛時次郎 遊侠一匹」「弁天小僧」	70
元. 10. 26	第3回いせトピア公開講座	講師 今泉 マユ子 氏 演題 今日からできる災害食備蓄！	177
2. 1. 12	子ども新春まつり	リサイクル工作など	1,145
2. 1. 25	第4回いせトピア公開講座	講師 クリス・グレン 氏 演題 外国人から見た日本	158
2. 2. 8 2. 2. 9	伊勢市生涯学習フェスティバル	展示部門と舞台部門に分かれ、成果発表会	1,582

エ 親子リフレッシュコーナー

家庭教育に対する支援の一環として、就学前の親子が集い交流する場を提供するため、毎月2回木曜日に事業を実施した。

開催回数	延べ参加者数 (保護者)	延べ参加者数 (子ども)	主な内容
22回	263人	282人	リズム体操など

(2) 二見生涯学習センター

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

ア 使用状況

区分	使用回数	使用人数
研修室2	158回	1,552人
研修室3	174	1,049
研修室4	150	1,547
ホール	381	3,257
計	863	7,405

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
黒瀬町内 黒地	伊勢市生涯学習センター高圧受変電設備改修工事	高圧ケーブル取替一式	円 1,210,000	元. 10. 8	元. 11. 25
黒瀬町内 地内ほか	生涯学習センター基礎調査業務委託	基礎調査 一式	1,056,000	2. 1. 31	2. 3. 31
計	2件	—	2,266,000	—	—

3 学習等供用施設管理運営

各地域にある20施設について、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。（指定期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日、小俣北部公民館は平成29年4月1日～令和4年3月31日）

（1）利用状況 小俣北部公民館

区 分	利用回数	利用人数
集会室	150回	2,661人
学習室1	152	1,020
学習室2	45	295
学習室3	169	1,051
計	516	5,027

（2）工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
野 村 町 地 内	北部公民館1階学習室1空調機改修工事	空調機改修工事 一式	円 649,000	元. 9. 9	元. 10. 8
船江一丁目 地 内	船江会館照明器具更新工事	照明器具更新 一式	1,144,800	元. 7. 8	元. 8. 21
辻 久 留 町 地 内	辻久留台会館外階段設置工事	外階段設置工事 一式	973,500	元. 8. 13	元. 10. 11
計	3件	—	2,767,300	—	—

4 農村環境改善センター管理運営

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を（公社）伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

（1）使用状況 小俣農村環境改善センター

区 分	使用回数	使用人数
1階会議室	378回	4,316人
和 室	209	2,128
実 習 室	221	1,922
多目的ホール	719	19,523
2階会議室	267	2,661
研 修 室	130	1,940
計	1,924	32,490

（2）委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
小俣町本町 地 内	(注) 小俣農村環境改善センター樹木剪定業務委託	樹木伐採 一式	円 447,120	元. 8. 22	元. 9. 20

(注) 維持課施行

○ 図書館関係

1 図書館運営

(1) 図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

ア 委員数 14名

イ 会議 第1回 令和元年7月25日(木) 小俣図書館2階会議室
 第2回 令和元年11月28日(木) 小俣図書館2階会議室
 第3回 令和2年3月16日(月) 小俣図書館2階会議室

(2) 市立図書館の管理、運営

ア 指定管理の導入

伊勢市立図書館は、民間の能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、伊勢図書館は平成18年4月より、小俣図書館は平成21年4月より、指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の管理運営や、各種図書館行事を実施している。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢図書館 小俣図書館	(株) 図書館流通センター	31. 4. 1 ～ 6. 3. 31 (5年間)	総額 685,187
			(各年度) R1 136,039
			R2 137,287
			R3 137,287
			R4 137,287
			R5 137,287

イ 図書館利用登録者数(令和2年3月31日現在)

市内67,191件、市外12,425件、計79,616件

ウ 貸出人数、貸出冊数、蔵書数

区分	貸出人数	貸出冊数	蔵書数
伊勢図書館	110,930人	398,196冊	270,124冊
小俣図書館	65,057	288,221	190,986
生涯学習センター分室	603	1,451	1,419
沼木分室	215	480	1,853
豊浜分室	212	423	2,228
神社分室	438	1,212	1,871
城田分室	701	2,056	2,765
北浜分室	283	801	2,576
浜郷分室	845	1,974	2,511
宮本分室	264	912	2,854
大湊分室	1,105	2,676	2,492
四郷分室	497	1,320	2,367
二見公民館分室	747	2,146	9,155
ハートプラザみその分室	1,507	3,672	5,813
市立伊勢総合病院分室※	583	1,743	4,368
計	183,987	707,283	503,382

エ 利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
289日	217,081人	11,382冊	15,785冊	3,548冊	2,150冊	815冊	1,230件
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリースポット	レファレンス	視聴覚室	小会議室	展示ホール
3,699件	149件	2,599件	1,946件	1,534件	106件	175件	13件

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
287日	178,077人	5,427冊	6,077冊	1,218冊	747冊	604冊	551件
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリースポット	レファレンス	ホール	会議室	ギャラリー
5,006件	49件	1,514件	2,381件	187件	38件	48件	17件

オ 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	44回	635人	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	12	274	視聴覚室において映画の鑑賞
子育て絵本塾	10	258	講師 堀川美子 氏
あかちゃんえほんのじかん	10	344	図書館スタッフ、ボランティアによるあかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	図書館まつり、伊勢のもの学び、詩のゼミナール、図書館探検、職業体験等

(小俣図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	30回	519人	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	13	272	視聴覚室等において映画の鑑賞
図書館おはなし会&工作教室	10	155	図書館スタッフによるよみきかせと工作
その他	-	-	図書館まつり、リサイクルフェア、出張ビブリオバトル、かるた大会等

(3) 工事関係

施行場所	工事(委託)名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町本町地内	小俣図書館空調設備修繕工事	空調設備修繕 一式	円 1,252,800	元. 6. 7	元. 7. 5
〃	小俣図書館加圧給水装置改修工事	加圧給水装置更新一式	1,298,000	元. 9.24	元. 12.12
八日市場町地内	(注) 伊勢図書館空調設備改修工事	空調設備改修 一式	6,332,700	元. 11.22	2. 2.19

小俣町本町 地内	(注) 小俣図書館空調 設備改修工事	空調設備改修 一式	円 8,649,300	元. 11. 22	2. 2. 12
八日市場町 地内ほか	伊勢図書館ほか 基礎調査業務委託	基礎調査 一式	682,000	2. 1. 31	2. 3. 31
小俣町本町 地内ほか	小俣図書館ほか 基礎調査業務委託	基礎調査 一式	1,386,000	2. 1. 31	2. 3. 31
計	6件	—	19,600,800	—	—

(注) 営繕課施行

2 子ども読書活動の推進

(1) 子ども読書活動推進会議

子ども読書活動推進会議条例に基づき、伊勢市子ども読書活動推進計画に関する重要事項について審議を行った。

ア 委員数 9名

イ 会議 令和元年11月27日(水) 小俣図書館2階会議室

(2) ブックスタート支援事業

赤ちゃんと保護者に「絵本」と「絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動。赤ちゃんと保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届ける。対象赤ちゃんに絵本2冊とアドバイス集が入ったブックスタートパックを図書館や1歳6か月児健診時に配付した。

(配付数 840人)

○ 青少年育成関係

1 青少年健全育成推進事業

(1) 青少年健全育成事業

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的とし、青少年健全育成活動を実施した。

ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動

全国及び三重県で展開される以下の強調期間に合わせ、庁舎に懸垂幕『育てよう地域ぐるみで青少年』を掲示し、関係団体と連携した啓発活動を実施した。

- ・ 青少年の非行・被害防止全国強調月間 (7/1～7/31)
- ・ 青少年非行防止活動夏季強化期間 (7/1～8/31)
- ・ 子ども・若者育成支援強調月間 (11/1～11/30)

イ 関係機関・団体との連携

三重県健康福祉部子ども・家庭局少子化対策課、(公財)三重こどもわかもの育成財団、南勢志摩児童相談所、伊勢警察署と連携し、活動を行った。

また、日本たばこ産業（株）と連携し、未成年の喫煙防止啓発活動を実施した。

ウ 青色回転灯車両による下校時の学校周辺等パトロール

小学校1年生の下校時に合わせ、青色回転灯車両にて定期的に校区のパトロールを実施した。

また、子どもたちが安心安全に外出できるようパトロールを行い、不審者対策に努めた。

(2) 伊勢市青少年問題協議会

青少年問題協議会法（昭和28年法律第83号）に基づき、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のために設置された青少年問題協議会において、伊勢市の青少年健全育成における活動方針等を協議した。

(3) 伊勢市青少年育成市民会議

青少年の保護及び健全な育成のため、広報・啓発及び調査研究等、青少年健全育成の推進に必要な事業を、伊勢市青少年育成市民会議に委託し、各中学校区単位で組織された青少年育成協議会と連携した地域主導型による青少年健全育成活動に取り組んだ。

ア 伊勢市青少年育成市民会議研修会の開催

地域活動者などを対象とした伊勢市青少年育成市民会議研修会を南勢志摩地区の青少年育成市町民会議と共催で開催した。

開催日 令和元年9月16日

場所 玉城町保健福祉会館

基調講演 「ストップ！こども虐待」

南勢志摩児童相談所 課長 近 正樹

参加者 69人

イ 中学校区青少年健全育成協議会との連携

各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会による地域に密着した青少年健全育成活動を支援した。

ウ 関係団体との連携

（公財）三重こどもわかもの育成財団をはじめ、県内の市町民会議との連携を図った。

特に、南勢志摩地区の市町民会議との連携を密にし、地区内の情報共有に努めた。

2 青少年相談センター管理運営事業

青少年の非行について早期発見、早期指導及び青少年に関する相談並びに情報の収集、資料の整備などを行うとともに、関係機関及び団体等との協力体制を確立し、合同活動の拠点として青少年の非行防止を図り、健全な育成に寄与することを目的に、伊勢市青少年相談センターの運営を行った。

(1) 青少年相談センター運営協議会の設置

青少年相談センター業務の具体的な活動計画を協議した。

開催日 令和元年6月11日

場所 小俣公民館

(2) 青少年相談センターの活動

ア 非行少年の早期発見と指導

・青少年指導員の委嘱

中央指導員 107人	小中高等学校教諭・女性団体・立入調査員・保護司 民生委員児童委員・小中高校長会代表・少年指導員
地区指導員 147人	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員・有識者

・街頭指導の実施状況

実施回数	活動人数	指導を受けた人数
502回	延べ1,291人	173人

イ 青少年に関する相談の受付及びこれに対する必要な措置

青少年やその関係者を対象に、相談員による青少年相談を実施した。内容によっては、関係する機関への連絡・案内・橋渡しを行った。また、平成27年度からメールによる相談も開始している。

・相談活動の実施状況

面接相談	電話相談	メール相談	合計
0件	2件	0件	2件

ウ 有害環境浄化活動及び危険箇所点検の実施

三重県の立入調査活動として、毎月1回、書店・玩具店・カラオケ店・インターネットカフェ等を訪問し、有害図書や有害玩具類等の販売方法や深夜における遊技場等への入場禁止について、調査及び協力要請を行った。

エ 青少年の健全育成に資する機関、団体等との連携

伊勢市小中学校生徒指導協議会、南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会と連携し、生徒指導の強化を図った。

また、伊勢警察署、南勢少年サポートセンター、南勢志摩児童相談所と連携した指導、相談業務を実施した。

オ その他青少年の生活を明るくし、非行を未然に防止するために有効と認められる事業

毎月1回、青少年相談センターだより『輪』を発行し、指導活動の状況や教育委員会からの情報を青少年指導員に配付し、ホームページ上で発信した。

また、非行防止啓発物品やチラシの配布による啓発活動を、関係機関とともに実施した。

3 飯田市交流会実施事業

伊勢市と飯田市の小学生の代表が交流し、両市の親睦を図るとともに、次代を担うリーダーを養成することを目的に、伊勢市・飯田市小学生交流会を実施した。

開催日 令和元年8月1日～8月2日

場所 伊勢市内（飯田市の児童を受入）

参加児童 伊勢市小学校代表 28人

飯田市小学校代表 27人

内 容 伝統芸能体験、ちりめん観察、水族館見学等

4 成人式開催事業

成人の日にちなみ、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、「新成人のつどい」を開催した。開催にあたっては、市内の各中学校区から推薦を受けた新成人代表（26人）による「新成人のつどい実行委員会」を設置し、自ら企画・運営を行った。

開 催 日 令和2年1月10日（日）

場 所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

参加者数 1,066人（参加率86.6%）

ス ポ ー ツ 課

○ スポーツ振興関係

1 伊勢市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第31条の規定に基づき、スポーツの推進及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めることを目的として設置した審議会において、第2期伊勢市スポーツ推進計画の進捗を管理した。

(1) 委員数 12人

(2) 開催回数 2回

(3) 内容

開催回数	開催日	協議事項
第1回	元. 6. 21	・第2期伊勢市スポーツ推進計画の平成30年度取組結果と令和元年度実施計画について
第2回	2. 2. 28	・第2期伊勢市スポーツ推進計画の令和元年度実施計画の取組状況について

【参考】

第2期伊勢市スポーツ推進計画

計画期間：平成29年度～令和3年度（5年間）

目標とする姿：「ライフステージに合わせスポーツを楽しめるまちへ」

～みんなでスポーツをしよう！みよう！支えよう！～

- 基本方針：1 市民スポーツ活動の充実
2 関係団体の強化と連携強化
3 市民スポーツと関係団体との関わり
4 スポーツ施設の利便性の向上

2 スポーツ大会の開催

「子どもから成人、高齢者、障がい者を問わず自分のスタイルを持ってスポーツを楽しみ、生き生きとした生活を送ることができる社会の実現」を目標に、生涯スポーツや競技スポーツ等の普及振興を図るためスポーツ大会を開催した。

開催日	大会名	参加人数
元. 6. 30	いせスポーツフェスティバル 2019 ちびっこ超人選手権大会	265人
元. 10. 4～8	伊勢神宮奉納社会人野球 第67回 JABA 伊勢・松阪大会	2,918
元. 10. 14	いせスポーツフェスティバル 2019 ボッチャ交流大会	81
元. 10. 19～20	第35回神宮奉納全日本ソフトテニス大会	212
元. 12. 7～8	野口みずき杯 2019 中日三重 お伊勢さんマラソン(注1)	11,097
2. 2. 16	三重とこわか国体・三重とこわか大会開催600日前記念 第13回美し国三重市町対抗駅伝	30
2. 3. 26～28	第31回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会(注2)	中止(注3)

(注1) 野口みずき杯2019中日三重 お伊勢さんマラソン (平成27年度から競技部門を担当)

(注2) 第31回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会

全国トップレベルの大会を誘致することにより、青少年スポーツの普及振興と、市民の競技人口の拡大及び技術力の向上を図ることを目的としている。

- ・場所…市営庭球場、三重交通G スポーツの杜 伊勢 体育館、県営サンアリーナ
- ・参加選手…47都道府県と伊勢市より男女各1チームの計96チーム
- ・種目…都道府県対抗戦及び個人戦 (ダブルス・シングルス)

(注3) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

3 スポーツ教室の開催

B&G海洋センターのプールにて、子どもたちが水に親しむための水泳教室等を開催した。また、一般を対象に、健康増進を目的としたウォーキング教室を開催した。

・開催内容(令和元年7月1日～8月24日)

開催教室	対象	回数	参加人数
キッズアクアビクス教室	幼児 (5歳児)	10回	203人
初心者水泳教室	小学生 (1～2年生)	5	258
水中ウォーキング教室	一般	5	78
計	—	20	539

4 小学校体育部会、中学校体育連盟事業の開催

市内の小学生・中学生の体力の向上と健全育成を図るため、小学校体育部会、中学校体育連盟によるスポーツ大会を開催した。

(1) 小学校体育部会事業

開催日	大会名
元. 10. 23	伊勢市小学校陸上記録会

(2) 中学校体育連盟事業

開催日	大会名
元. 5. 11～12 18～19	伊勢市中学校春季体育大会
元. 6. 5	伊勢市中学校春季連合陸上競技大会
元. 7. 6～20	三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会
元. 9. 27～28	三重県中学校陸上競技大会伊勢度会地区予選会
元. 9. 29～10. 6	伊勢度会中学校秋季体育大会
元. 11. 2	伊勢度会中学校駅伝競走大会

5 総合型地域スポーツクラブの育成

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに合わせて気軽にスポーツ活動に参加できる、「総合型地域スポーツクラブ」の育成を図った。各クラブにおいては、年間を通じて多くのスポーツ教室や大会等

を開催した。

また、総合型地域スポーツクラブ育成の一環として、皇學館大学と連携して合同体験教室を開催した。この教室は、例年小学生の会員を対象として実施しているが、今回は初回のみ会員以外の小学生も参加できることとし、クラブ会員の増員につなげた。

・総合型地域スポーツクラブ合同体験教室

(令和元年度 参加実績)

種 目	回 数	参加者 (延べ人数)
陸上競技	10回	423人
バレーボール	2	65
バドミントン	7	249
サッカー	5	132
軟式野球	4	165
よさこい	6	109
柔道	4	91
空手	12	184
計	50	1,418

・各総合型地域スポーツクラブ会員数

(会員数は令和2年1月1日現在)

名 称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年 3月13日	540人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年 4月 7日	586
みそのスポレククラブ	御薊中学校区	平成16年 4月18日	428
北浜はつらつクラブ	北浜小学校区	平成16年 5月16日	206
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月 9日	548
おばたスポレククラブA S R E C	小俣中学校区	平成18年 4月23日	516
ふたみふれ愛クラブ	二見中学校区	平成24年 2月26日	279
有緝わくわくクラブ	有緝小学校区	平成27年 4月21日	559
計			3,662

6 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で予選大会等を経て、全国大会に出場する個人や団体、若しくは、本市又は三重県ブロック代表等で全国大会に出場する個人や団体に激励金を交付した。

(学校の部活動顧問として児童生徒を引率する者を含む。)

・支給件数143件、支給額 5,400,000円

・主な大会：全国高校総体等

全日本大学駅伝においては、地元皇學館大学が出場をすることに対して、激励金を交付するとともに、応援する気運を高めるため懸垂幕を、本庁舎本館に掲出した。また、全国規模以上のスポーツ大会において、優勝またはそれに準ずる成績を収めた選手に対し、本庁舎本館1階ロビーへ名前を掲示し、その功績を称えた。

7 スポーツ推進委員

各地域において、スポーツ行事や教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及や振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、主催事業である「いせスポーツフェスティバル2019」において、運営の中心的な役割を果たし、ちびっこ超人選手権大会、ボッチャ交流大会を実施し、生涯スポーツの振興と障がい者スポーツの普及に貢献した。

- ・委員数 60人

8 スポーツ少年団の状況

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図った。

- ・団数 38団
- ・団員数 1,109人（令和元年9月現在）
- ・主な事業

実施年月日	事業名	参加人数
元. 5. 11	スポーツテスト2019	516人
元. 5. 11	三重県スポーツ少年団 母集団育成事業	120
元. 6. 8	伊勢度会地域交歓会「スポ少フェスタ2019」	538
元. 6. 8	指導者研修会	58
2. 2. 11	伊勢市スポーツ少年団交流事業 (餅つき、とこわかダンスレッスン)	中止(注)

(注) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

9 伊勢市体育協会（注1）の状況

スポーツの普及・振興に寄与することを目的に、生涯スポーツや競技スポーツを楽しむ機会及び地域の親睦と交流の機会を提供した。また、スポーツ技術のより一層のレベルアップを図った。

競技団体数は30団体であり、各競技団体において普及やジュニア育成、競技力向上等のための大会や教室を開催した。

(注1) 令和2年4月1日に伊勢市スポーツ協会に名称を変更

10 レクリエーション協会の状況

生涯スポーツの充実を図るため、誰もが親しみやすく参加しやすいレクリエーション大会や教室を協会及び所属団体において開催した。

また、「市民ふれあいスポカルウォーク」として、文化振興課と連携を取り、地域の歴史・文化施設を巡るウォーキングを実施した。

(1) 主な事業（市主催事業の主管）

- ・市民ふれあいスポカルウォーク

開催日	内容	参加人数
31. 4. 29	大仏山コース	166人

元. 6. 16	倉田山コース	165人
元. 9. 22	宮川コース	136
元. 11. 17	二見コース	138
2. 3. 8	古市コース	中止(注)

・伊勢市民ダンス&体操フェスティバル2019

開催日	開催場所	参加人数
元. 10. 20	小俣総合体育館（アリーナ）	732人

(注) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

11 東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催延期決定に伴い、令和2年度に実施予定であった本県におけるオリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバルは中止となった。

(1) 東京2020オリンピック関係

三重県内におけるオリンピック聖火リレーを実施するため、三重県実行委員会が組織委員会と協力して事業を進める中、1日目のゴール地点として三重県実行委員会とともにルート確認を行い、聖火リレーに伴うおもてなし等の準備を行った。

・三重県実施期間：令和2年4月8日～9日 2日間

・県内ルート 【4月8日】四日市市 → 鈴鹿市 → 亀山市 → 津市 → 鳥羽市 → 伊勢市
セレブレーション会場 三重県営総合競技場
【4月9日】伊賀市 → 名張市 → 松阪市 → 大紀町 → 紀北町 → 熊野市
セレブレーション会場 山崎運動公園 くまのスタジアム

・市内ルート 【スタート】伊勢神宮外宮前
【ゴール】 三重県営総合競技場

※聖火リレー 令和2年3月26日に福島県をスタートし、7月24日までの121日間、日本全国859市区町村で実施

(2) 東京2020パラリンピック関係

パラリンピック聖火フェスティバルは、オリンピックの熱気と興奮をつなぐべく、オリンピック終了後、令和2年8月13日から8月25日のパラリンピック開会式までの移行期間に開催が予定されていた。三重県においては県内全29市町で「採火」を実施した後、津市内で県内「集火」を行い、集められた火を、「三重県の火」として東京に向けて送り出すこととなっていたため、この聖火フェスティバルに伴う伊勢市企画の準備を行った。

○ スポーツ施設関係

1 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

学校体育施設開放の状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

学 校 名	施 設 名	件 数	利用人数
倉田山中学校	体育館	447 件	5,706 人
厚生中学校	体育館	463	6,160
港中学校	体育館	394	4,124
城田中学校	体育館	253	2,748
	運動場	65	1,227
五十鈴中学校	体育館	477	5,123
二見中学校	体育館	371	6,866
	運動場	107	1,520
小俣中学校	体育館	483	5,052
	運動場	38	706
	テニスコート	258	2,816
御菌中学校	体育館	298	4,742
伊勢宮川中学校	体育館	292	3,584
	運動場	50	596
桜浜中学校	体育館	514	6,268
進修小学校	体育館	225	2,635
	運動場	106	1,708
修道小学校	体育館	358	6,240
	運動場	121	3,827
有緝小学校	体育館	650	10,286
	運動場	111	3,051
早修小学校	体育館	222	3,515
	運動場	48	1,622
中島小学校	体育館	283	3,293
	運動場	124	2,385
明倫小学校	体育館	523	6,562
	運動場	128	2,001
厚生小学校	体育館	452	7,146
	運動場	132	2,439
神社小学校	体育館	231	3,387
大湊小学校	体育館	400	5,306
	運動場	53	2,310
佐八小学校	体育館	279	5,434
	運動場	74	2,829
宮山小学校	体育館	261	2,810
	運動場	120	1,880
浜郷小学校	体育館	281	4,196
	運動場	90	2,158
四郷小学校	体育館	354	4,481
	運動場	80	1,428
豊浜東小学校	体育館	191	1,919
	運動場	51	880

豊浜西小学校	体育館	327 件	3,404 人
北浜小学校	体育館	198	2,141
	運動場	57	2,503
東大淀小学校	体育館	126	940
城田小学校	体育館	310	4,268
	運動場	120	2,495
上野小学校	体育館	108	1,793
	運動場	20	535
二見浦小学校	体育館	167	3,076
	運動場	214	4,295
小俣小学校	体育館	513	9,789
	運動場	108	6,164
明野小学校	体育館	670	12,421
	運動場	45	1,845
御菌小学校	体育館	887	17,500
	運動場	387	10,532
計		14,715	236,667

2 市営体育施設管理運営

スポーツ振興のため、各種スポーツを楽しむ市民が施設を快適に利用できるよう、管理運営を行った。

市営体育施設使用状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

施設名	利用日数	延利用人数
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） メイングラウンド	242日	48,812人
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） サブグラウンド	280	5,136
市営庭球場	270	33,531
市民武道館	297	4,256
北浜スポーツグラウンド	239	4,263
宮川スポーツグラウンド（A・B）	143	4,700
宮川スポーツグラウンド（C～E）	420	25,682
朝熊山麓公園ソフトボール場	67	3,845
朝熊山麓公園グラウンドゴルフ場	15	426
伊勢フットボールヴィレッジ（Aピッチ）	244	28,570
伊勢フットボールヴィレッジ（Bピッチ）	167	19,428
伊勢フットボールヴィレッジ（Cピッチ）	331	39,313
伊勢フットボールヴィレッジ（Dピッチ）	308	36,549
伊勢フットボールヴィレッジ（Eピッチ）天然芝	55	7,158
二見体育館	206	4,230
二見グラウンド	265	12,183
二見グラウンドミーティングセンター	127	1,701
二見テニスコート	332	7,719
小俣総合体育館アリーナ	263	63,112
小俣総合体育館柔道場	329	15,206

小俣総合体育館剣道場	338 日	13,441 人
大仏山公園スポーツセンター	263	34,522
大仏山公園スポーツセンター キャンプ場	43	2,099
小俣児童体育館	308	12,711
御菌 B & G 海洋センター体育館	306	17,084
計	—	445,677

3 学校跡運動施設の利用

統合に伴い閉校した学校の運動施設を、その利活用又は処分を決定するまでの間の暫定的な措置として、地域の住民等で構成される団体がスポーツ、レクリエーション等に使用する場合に開放した。

学校跡運動施設利用状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

施設名	施設名	日数	延利用人数
北浜中学校跡運動施設	体育館	127 件	1,992 人
	運動場	92	1,336
沼木中学校跡運動施設	体育館	85	784
今一色小学校跡運動施設	体育館	232	2,868
	運動場	85	1,416
計	—	621	8,396

4 市営プール開設事業

市民の健康増進、体力向上及びレクリエーションの振興を図るため、市営プール（やすらぎ公園プール及び御菌 B & G 海洋センタープール）を開設した。

（1）やすらぎ公園プール

①開設状況

- ・ 開設期間 令和元年7月6日～8月31日
- ・ 営業日 49日（この内、台風による中止 3日）

②入場者数

大人	小人	付添人	計
2,967人	4,360人	415人	7,742人

※無料入場者数は833人、入場者数総合計は8,575人

③収入

入場料収入	ロッカー使用料	計
2,555,900円	242,300円	2,798,200円

④実施イベント

- ・ 健康ラジオ体操
毎時10分の休憩時間に実施。スタンプ5つで景品と交換。 景品交換数:53個
- ・ 流水プールアヒルちゃんレース 実施日数:8日、参加者数:148人
- ・ 泳ぎ方ワンポイントレッスン 実施日数:5日、参加者数:41人
- ・ 水中トレジャーフィッシング 実施日数:5日、参加者数:250人

- ・射的ゲッター 実施日数：4日、参加者数：163人
- ・謎解きゲーム 実施日数：5日、参加者数：315人

⑤委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
旭地町内	伊勢市やすらぎ公園プール運営業務委託	管理業務 一式	円 11,880,000	元. 5. 8	元. 9. 13

(2) 御菌B&G海洋センタープール

①開設状況

- ・開設期間 令和元年7月6日、7日、13日、14日、20日～8月18日、24日、25日、31日
- ・営業日 33日（この内、台風による中止 2日）

②入場者数

市内中学生以下	市内高校生以上	市外	計
1,410人	693人	89人	2,192人

※その他各種教室等入場者数は1,197人、入場者数総合計は3,389人

③収入

入場料収入 87,100円

④委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
御菌町上條地内	御菌B&G海洋センタープール運営業務委託	監視業務 一式	円 3,078,000	元. 5. 29	元. 8. 31

5 市営体育施設整備

安全で快適なスポーツ施設の充実を図るため、浄化槽維持管理、エレベーター保守点検、夜間警備、運営管理、人工芝管理、除草、清掃及び備品点検等の業務委託及び各種工事を実施し、各施設の機能を維持、修復及び向上させ、適切な運営を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
朝熊町内	(注)朝熊山麓公園清掃(その1)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、樹木枝払い・処分 一式	円 510,000 【契約額】 1,756,000 [維持課] 1,246,000 [スポーツ課] 510,000	元. 5. 10	元. 7. 16

朝熊町地	(注) 伊勢フットボールヴィレッジ周辺清掃業務委託	除草(草抜き)、草刈(芝及び花を含む)、ゴミ清掃一式	円 509,000	元. 5.10	元. 9.30
〃	(注) 朝熊山麓公園清掃(その3)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、樹木枝払い・処分一式	226,000 【契約額】 1,473,000 [維持課] 1,247,000 [スポーツ課] 226,000	元. 7.24	元. 9.30
〃	(注) 朝熊山麓公園清掃(その5)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、樹木枝払い・処分一式	519,000 【契約額】 1,789,000 [維持課] 1,270,000 [スポーツ課] 519,000	元. 10. 9	元. 12. 20
計	4件	—	1,764,000	—	—

(注) 維持課へ配当替

※合計は、各行の最上段を合算

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小俣町新村地	(注1)(注2) 小俣総合体育館アリーナ天井等改修工事	天井落下防止対策 照明改修	円 46,579,880 【契約額】 74,909,880 [平成30年度] 28,330,000 [令和元年度] 46,579,880	31. 2. 8	元. 6. 7
村松町地	(注3) 北浜スポーツグラウンド防球ネット改修工事	防球ネット改修	一式 2,797,200	元. 5.31	元. 8.19
楠部町地	倉田山公園野球場ダッグアウト照明取替工事	照明器具取替工事	12灯 874,800	元. 5.31	元. 6.18
朝熊町地	伊勢フットボールヴィレッジBピッチ用放送設備増設工事	放送設備工事	一式 972,000	元. 6. 7	元. 7. 5

朝熊町内 地	伊勢フットボールヴ イレッジDピッチ西 側フェンス修繕工事	ネットフェンス設置工 一式 ネットフェンス撤去工 一式	円 1,265,000	元. 8.30	元. 10.15
小俣町新村 地	(注1) 小俣総合体育館高圧 受電設備改修工事	キュービクル更新工事 一式	25,025,000	元. 11. 8	2. 3.13
〃	(注1) 小俣総合体育館トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	7,469,000	元. 11.22	2. 2. 4
二見町荘内 地	(注4) 二見グラウンド境界 フェンス補修工事	フェンス設置工 L=18.0m 側溝設置工 L=19.0m	1,317,800	元. 12.27	2. 3.13
〃	二見グラウンド観覧 席塗装工事	観覧席塗装工 A=117m ²	1,076,900	元. 12.27	2. 2.21
御菌町上條 地	御菌B&G海洋センタ ー浄化槽撤去工事	浄化槽撤去 一式 舗装工 66.3m ²	1,690,700	2. 1.29	2. 3.24
小俣町新村 地	大仏山倉庫進入路整 備工事	整地工 一式	1,265,000	2. 3. 2	2. 3.30
計	11件	—	90,333,280	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 平成30年度から繰越

(注3) 農林水産課施行

(注4) 上水道課施行

※合計は、各行の最上段を合算

6 ネーミングライツ

新たな財源確保のため、ネーミングライツ制度を導入している。

- ・対象施設 伊勢市倉田山公園野球場
- ・愛称 ダイムスタジアム伊勢
- ・命名権者 株式会社ダイム
- ・命名権料 年額300万401円（税込）
- ・契約期間 平成29年4月1日～令和9年3月31日（10年間）

7 指定管理者管理施設

施設の設置目的に従い、施設の効用を最大限に発揮させ、スポーツ振興の増進を図るため、指定管理者制度を導入し、管理運営を行った。特に、伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターについては、隣接している両施設を一括して管理運営を行った。

(1) 伊勢市北浜スポーツグラウンド

【導入開始】 平成25年4月1日

【指定管理者】 村松町会

【指定期間】 平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間） ※平成30年度に更新

(2) 伊勢市小俣児童体育館

【導入開始】 平成29年4月1日

【指定管理者】 明野第四自治区

【指定期間】 平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）

(3) 伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンター

【導入開始】 平成30年4月1日

【指定管理者】 株式会社 スコルチャ三重

【指定期間】 平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）

文 化 振 興 課

○ 文化振興関係

1 文化振興事業

(1) 2019 ISE COLLECTION (いせ・これくしょん) の開催

市民が文化芸術に親しむとともに、日頃の文化芸術活動の成果を発表する場として、“鑑賞・体験・披露”をキーワードに年間を通じて様々なイベント等を開催した。また、ISE COLLECTIONを通して、複数のイベントを一体的に情報発信し、より効果的に文化芸術の振興を図っている。

ア 伊勢市芸術祭

①市民芸能祭の開催

文化芸術（舞台芸能）の振興を図るため、第63回伊勢市民芸能祭を次のとおり開催した。なお、開催業務は、伊勢市文化協会へ委託している。

部 門	開 催 日	開 催 場 所	出演団体数	出演者数	観覧者数
邦 楽	元. 10. 6	生涯学習センター いせトピア	団体 13	人 173	人 290
吟詠剣詩舞	元. 10. 14	生涯学習センター いせトピア	5	102	115
器 楽	元. 10. 27	生涯学習センター いせトピア	5	52	126
能 楽	元. 11. 3	生涯学習センター いせトピア	2	60	110
洋舞②・舞台芸能 (フォークダンス他)	元. 11. 10	生涯学習センター いせトピア	9	233	450
洋舞① (バレエ・フラダンス)	元. 11. 17	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	12	343	849
邦舞（日舞・民踊）	元. 11. 23	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	10	118	408
合 唱	元. 11. 24	生涯学習センター いせトピア	9	226	340
計	—	—	65	1,307	2,688

②美術展覧会の開催

伊勢市及び近隣市町の文化芸術（美術分野）の振興を図るため、第66回伊勢市美術展覧会をシンフォニアテクノロジー響ホール伊勢で開催した。

なお、美術展覧会の開催業務は、伊勢市観光文化会館の指定管理者へ委託している。

- ・部 門 5部門 平面造形（絵画等）、立体造形・工芸（彫刻・陶芸等）、写真、書、グラフィックデザイン

- ・開 催 日 令和元年10月29日～11月3日（6日間）午前9時～午後5時

※10月31日、11月1日は午後7時まで、最終日の3日は午後3時30分まで

- ・出品点数 257点
- ・表彰 市長賞、市議会議長賞、教育長賞、神宮司庁賞、岡田文化財団賞、ケイミックスパブリックビジネス賞、奨励賞を贈呈した。また、来場者投票による「わたしの好きな作品」の各部門最高得票作品に記念品を贈呈した。

・観覧者数 3,313人

・運営委員会

円滑な運営を図るための審議を行った。

〔委員数〕10人（任期2年）

〔概要〕

開催日	内 容	
元. 5. 16	第1回	・役員選任について ・第66回伊勢市美術展覧会の開催要項及び募集要項について ・審査委員の選定方法について
元. 10. 27	第2回	・第66回伊勢市美術展覧会の作品展示について
2. 3. 27	第3回	・第66回伊勢市美術展覧会の開催結果の報告 ・伊勢市美術展覧会の今後の運営について ・第67回伊勢市美術展覧会の開催要項及び募集要項について

・審査委員会

出品作品の審査方針の審議を行った。

〔委員数〕19人（委嘱日からその年度の末日まで）

〔概要〕

開催日	内 容
元. 10. 21	・役員選任について ・部門長の選出について ・審査要項について

③カルチャーフェスティバルの開催

伊勢市文化協会との共催による体験講座を開催し、気軽に文化芸術を楽しめる機会を提供した。

- ・開催期間 令和元年7月11日～8月26日
- ・講座内容 合唱、箏、バレエ等
- ・会場 いせトピア、賓日館
- ・参加者数 11講座 179人

④民謡踊り大会の開催

伊勢市文化協会との共催による民謡踊り大会を開催し、伊勢音頭や民踊を楽しめる機会を提供した。

- ・日 時 令和元年7月26日（金）午後7時～午後9時
- ・会 場 伊勢市生涯学習センターいせトピア 多目的ホール
- ・参加者数 約130人

⑤市民交流茶会の開催

普段、茶道になじみのない人にも気軽にお茶会を楽しんでいただくことを目的とした、「市民交流茶会」を伊勢茶道協会との共催により開催した。また、お茶を点てる「体験コーナー」も設け、多くの方に楽しんでいただいた。

- ・日 時 令和元年12月1日（日）午前10時～午後3時
- ・会 場 山田奉行所記念館
- ・参加者数 210人

イ 次世代のための文化芸術推進事業

①文化芸術体験講座の開催

子どもたちに芸術・文化活動の楽しさやすばらしさを知る機会を提供することで、豊かな心と感性を育むとともに、次世代への文化の継承を図っていけるよう、合唱、箏、茶道等の文化芸術に係る体験講座を開催した。体験講座は、市内の文化団体（茶道協会、バレエ団体等）が各小中学校へ出向く、出前講座方式で行った。

- ・開催期間 令和元年6月25日～令和2年2月21日
- ・講座内容 合唱、箏、茶道等
- ・参加者数 11校 1,520人

②世界に発信！伊勢市短詩型文学祭の開催

日本の伝統的な文芸の形式である短歌・俳句を用い表現することで、次世代を担う子どもたちの感情表現を養うとともに、世界に伊勢市の魅力をPRしてもらいたいとの思いを込め、小・中学生を対象に短歌・俳句の作品募集を行い、表彰及び展示を行った。

また、最優秀作品については、海外からの観光客に伊勢の観光スポットなどを知ってもらえるように、英訳したポスターを作成し、公共施設等に掲示した。

- ・募集期間 令和元年6月18日～9月6日
- ・応募作品 4,780点（短歌 922点、俳句 3,858点）
- ・応募者数 2,821人（小学生 974人、中学生 1,847人）
- ・表彰式 令和元年12月14日 伊勢図書館2階視聴覚室
- ・作品展示

展示場所	展示期間	備考
伊勢図書館2階ロビー	元. 12. 6～12. 20	観覧者数 約150人

③いせの文化ラリーの実施

小学生が文化に親しむきっかけとなるよう、夏休みを中心に博物館を楽しみながら巡る「いせの文化ラリー」を実施した。企画調整課と連携し、訪れた施設数に応じて記念品を贈呈した。

- ・実施期間 令和元年7月1日～令和2年3月31日
- ・対象施設 市内の美術館・博物館 11館
- ・参加者 5人（3施設以上）

④「楽しくいせの文化と歴史を学ぼう！」（夏休み博物館イベント）の実施

子どもたちが博物館を訪れる、又地域の文化や歴史を学び、地域のことを知る機会になるよう、文化施設の指定管理者等と連携した事業を次のとおり実施した。

実施施設	開催日	実施内容	参加者数
賓日館	元. 7. 20 ～ 9. 1	夏休み企画 「賓日館子どもプロジェクト」	人 180
山田奉行所記念館	元. 7. 20	キッズフェア (紙芝居、歴史クイズ等)	29
伊勢河崎商人館	元. 7. 20	昔の商人の道具を使ってみよう	14
伊勢古市参宮街道資料館	元. 7. 27	古市の歴史を学ぼう (展示案内)	3
尾崎罌堂記念館	元. 8. 3	子ども罌堂講座 (展示案内)	9
山田奉行所記念館	元. 8. 3 ～ 8. 12 (8. 31まで延長)	特別展示会「ものづくりの技」	188
山田奉行所記念館	元. 8. 21	子ども茶道ふれあい教室	50

⑤文化講座の開催

伊勢の子どもたちの人材育成や郷土愛を育むことを目的に、伊勢のことを学んでもらうため、地元企業と連携して文化講座「伊勢の子どもたちに伝える」を実施し、五十鈴塾で礼儀作法・マナーの講話や実践、伊勢の歴史についての勉強会を行った。

- ・開催期間 令和元年10月25日～令和2年2月14日
- ・参加者数 4校 115人

ウ 文化公演事業

①国際青少年音楽祭in伊勢

7月25日から8月1日まで、マルタ共和国からSOPA合唱団が伊勢市を訪れ、国際青少年音楽祭in伊勢を開催した。また、市内の家庭にホームステイしながら、伊勢の文化体験や交流を行った。

- ・出演者 伊勢少年少女合唱団、SOPA合唱団（マルタ共和国）
- ・開催日時 令和元年7月30日（火）開演 午後6時30分 終演 午後8時
- ・開催場所 生涯学習センターいせトピア 多目的ホール
- ・観覧者数 約500人

・観覧料 無料

〔SOPA合唱団滞在行程〕

日程	内容		場所
元. 7. 26	文化体験	折り紙・書道体験、 民謡踊り大会	いせトピア
元. 7. 27	合唱パフォーマンス	SOPA合唱団と伊勢少 年少女合唱団による合唱	ララパーク
元. 7. 29	ミニコンサート	合唱公演	皇學館中学校、 伊勢総合病院
元. 7. 30	御神楽奉納	合唱奉納	内宮
	国際青少年音楽祭in伊勢	合唱公演	いせトピア
元. 7. 31	環境省レンジャー出前授業	横輪町民との交流（川あ そび・笹船作りなど）	横輪町公民館等
	文化体験	座禅体験	松尾観音寺
元. 8. 1	文化体験	茶道・箏・三味線	山田奉行所記念館 二見老人福祉会館

②オリジナルミュージカル「ザ・デイサービス・ショウ」の開催

演劇を通じた伊勢地域の文化振興を目的に、伊勢市、伊勢市教育委員会、伊勢市観光文化会館指定管理者の共同主催で、中尾ミエさん主演によるミュージカル公演を開催した。

なお観覧料は（一財）自治総合センターの助成により、低額に設定した。

- ・出演者 中尾ミエさん、尾藤イサオさん、光枝明彦さん ほか
- ・開催日時 令和元年11月2日（土）開演 午後1時 終演 午後3時40分
- ・開催場所 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢 大ホール
- ・観覧者数 728人（内訳：一般 366人、70歳以上 361人 高校生以下 1人）
- ・観覧料 一般3,500円 70歳以上・高校生以下2,500円
- ・その他 関連事業として、公演後バックステージツアーを開催し、来場の希望者の中から抽選された20人が参加した。

③芸協らくご・伊勢おかげ寄席の開催

平成31年1月21日に（公社）落語芸術協会との間で締結した「伊勢市における文化芸術鑑賞機会の拡大に関する協定書」に基づき、（公社）落語芸術協会との共同主催による寄席公演を開催した。

- ・出演者 春風亭昇太さん（20日のみ）、三遊亭小遊三さん、桂文治さん ほか
- ・開催日時 令和元年11月19日（火）、11月20日（水）
開演 午後6時30分 終演 午後9時
- ・開催場所 生涯学習センターいせトピア 多目的ホール
- ・観覧者数 延べ861人（内訳：11月19日 404人、11月20日 457人）
- ・観覧料 前売2,700円 当日3,000円

エ 連携事業

①市民ふれあいスポカルウォークの開催

スポーツと文化（カルチャー）を合わせたウォーキングを開催し、地域に残る文化資産等を巡った。この事業は、スポーツ課と連携して実施している。

開催日	内容		参加者数
31. 4. 29	第1回	大仏山コース（六軒屋遺跡・小俣町の地形と歴史）	人 166
元. 6. 16	第2回	倉田山コース（松尾観音・神宮文庫黒門・隠岡遺跡公園）	165
元. 9. 22	第3回	宮川コース（宮川堤・中央構造線・境楠）	136
元. 11. 17	第4回	二見コース（御塩殿神社・不断寺円空仏・花房志摩守碑）	138
2. 3. 8	第5回	古市コース（大五輪の五輪塔・寂照寺・伊勢古市参宮街道資料館）	雨天中止

(2) 全国大会等参加激励事業

各種の文化芸術大会（合唱、簿記、囲碁将棋等）で地区大会、県大会及び東海大会を経て、全国大会以上の大会に出場する者に激励金を交付した。また、全国大会出場者において成績が優秀な者については、庁舎に顕彰ポスターを掲出した。

- ・ 交付人数 67 件
- ・ 交付した大会 12 大会
- ・ 交付金額 670,000 円

(3) 「伊勢ぶんかネット」の配信

伊勢市を拠点に活動する文化団体をサポートするため、国や県などの公的機関による助成事業の周知や伊勢ぶんかネットの登録団体が主催するイベント等の情報をEメールやファックスを利用して、毎月1回配信した。また、市ホームページを通じて、後援事業など、文化芸術事業の周知を行った。

- ・ 登録団体数 135団体
- ・ 配信回数 17回（定期発行12回＋臨時発行5回）

2 全市博物館構想事業

平成20年に策定した「伊勢市全市博物館構想」は、市域を屋根のない巨大な博物館として捉え、全体に広がる各博物館や文化資産を収蔵品とみなして文化資産の有効活用を図るものである。

(1) 伊勢まるごと博物館マップの作成・配布など

核となる市内博物館を紹介するとともに、市内に点在する文化資産を記したマップを作成し、各博物館や市内のホテル及び観光案内所等で配布した。また、「博物館スタンプラリー」を実施し、3か所以上の施設を巡った人には、記念品を贈呈した。

(2) 情報発信

構想の核となる博物館の情報を発信するため、市ホームページを活用し、その時々

ムリーな話題を掲載した。

ア 今月の伊勢まるごと博物館

伊勢市内博物館施設13館の企画展示や催し物情報、臨時休館日や季節に応じた見どころなどを月単位で市ホームページにて紹介した。

イ 特集番組の制作

夏季に市内博物館施設で開催するイベントの開催周知を図るため、特集番組を制作しケーブルテレビ行政チャンネルで紹介した。

- ・番組名 楽しくいせの文化と歴史を学ぼう！！～みて！きいて！たしかめて！～
- ・放送期間 令和元年8月1日～8月31日

3 文化財保護事業

(1) 指定無形民俗文化財等保存継承事業補助金

伊勢市内で伝承されている指定無形民俗文化財等の連綿とした保存継承を支援するため、保存継承団体が行う後継者育成事業、備品整備事業、記録作成事業、普及宣伝事業、保存維持事業に対し、馬瀬町狂言保存会外20団体に補助金の交付を行った。

(2) 文化財保護審議会

文化財保護法の精神に則り、本市にある文化財の顕彰を図るとともに、郷土文化の育成・向上に資するため、次の活動を行った。

〔委員数〕 9人（任期2年）

〔概要〕

開催日	内 容	
元. 5. 31	第1回	報告事項 ・平成31年度〔令和元年度〕文化財関係補助事業について ・文化財案内板の設置・修繕・英訳について 協議事項 ・文化財指定について
元. 11. 26	第2回	・文化財指定・登録候補物件等現地調査

なお、3月26日に第3回保護審議会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3) 文化財の指定等

市にとって重要な文化財を指定し、将来の文化的発展の基礎をなすものとして保護する。令和元年度は、市指定文化財の解除と指定を各1件行い、国の登録有形文化財に1件が登録された。

種 別	名 称	所有者等	解除・指定・登録年月日
市 記念物 (天然記念物)	境楠	国有地 (楠奉賛会)	令和元年7月25日解除
市 記念物 (史跡)	境楠	国有地 (楠奉賛会)	令和元年7月25日指定
国 登録有形文化財	旧山田郵便局電話分室	西日本電信電話 株式会社	令和元年9月10日登録

(4) 文化財保存整備事業

指定文化財等の適正な保存管理を図るため、下記事業に対して補助金を交付した。

ア 国史跡離宮院址環境整備事業

- ・名称 離宮院跡
- ・種別 国指定史跡
- ・所在地 伊勢市小俣町本町
- ・所有者（補助事業者） 官舎神社氏子総代会
- ・実施期間 平成31年4月23日～令和元年10月20日
- ・事業内容 残存する土塁など遺跡のある環境を整備する。
- ・事業費 379,435円（市補助155,000円、所有者224,435円）

イ 史 旧林崎文庫 史跡等総合活用整備事業

- ・名称 旧林崎文庫
- ・種別 国指定史跡
- ・所在地 伊勢市宇治今在家町
- ・所有者（補助事業者） 宗教法人 神宮
- ・実施期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日
- ・事業内容 土堀の解体と史跡内の樹木整備を行う。
- ・事業費 10,000,670円
(市補助2,000,000円、国補助5,000,000円、所有者3,000,670円)

ウ 国登 丸岡家住宅主屋ほか1件美観向上整備事業

- ・名称 丸岡家住宅主屋・長屋門及び築地塀
- ・種別 国登録有形文化財建造物
- ・所在地 伊勢市宮町1丁目
- ・所有者（補助事業者） 個人
- ・実施期間 令和元年6月3日～令和2年3月31日
- ・事業内容 外壁杉板刻み囲いの破損した箇所がプリント鋼板で覆われたり、漆喰壁・建具などが破損したりして、建物の美観が損なわれている。これらの修理事業を実施する。
- ・事業費 5,300,354円
(市補助1,060,000円、国補助3,180,000円、所有者1,060,354円)

エ 国登 近鉄宇治山田駅本屋美観向上整備事業

- ・名称 近鉄宇治山田駅本屋
- ・種別 国登録有形文化財建造物
- ・所在地 伊勢市岩淵2丁目
- ・所有者（補助事業者） 近畿日本鉄道株式会社

- ・実施期間 令和元年8月22日～令和元年10月29日
- ・事業内容 経年の劣化により外壁タイルや内装などに傷みや劣化が見られるため、建築物の美観が損なわれている。これらの修理事業を実施する。
- ・事業費 18,260,000円
(市補助4,565,000円、国補助9,130,000円、所有者4,565,000円)

オ 市天然記念物旭町のアイナシ環境整備事業

- ・名称 旭町のアイナシ
- ・種別 市天然記念物
- ・所在地 伊勢市旭町
- ・所有者(補助事業者) 個人
- ・実施期間 令和元年7月10日～令和元年9月11日
- ・事業内容 周辺の敷地の整地や樹木抜開などの環境整備を実施し、保存を図るものである。
- ・事業費 2,034,000円(市補助1,017,000円、所有者1,017,000円)

カ 市史跡境楠環境整備事業

- ・名称 境楠
- ・種別 市史跡
- ・所在地 伊勢市中島1丁目・宮川2丁目
- ・所有者(補助事業者) 楠奉賛会
- ・実施期間 令和2年2月3日～令和2年3月17日
- ・事業内容 史跡を訪れるための階段と手摺に劣化が見られるため修繕し、史跡周辺の環境整備を図る。
- ・事業費 187,000円(市補助93,000円、所有者94,000円)

(5) 造船資料保存調査

所管する旧市川造船所資料の価値を明らかにして適切な保存・活用を図るため、継続的に調査を行っている。令和元年度は、船舶設計図面等の紙資料の調査を行った。

- ・主な資料 明治時代以降の船舶設計図面など
- ・調査員 3人 調査延べ日数93日

(6) 二見浦保存管理計画運営事業

平成18年7月28日に国名勝に指定された「二見浦」について、平成21年度に策定した名勝二見浦保存管理計画に基づき、適切な名勝の整備、活用及び運営を行うものである。令和元年度は、名勝指定地内における現状変更等の取扱いを調査審議するため、名勝二見浦保存管理計画運営委員会による現地調査を1回開催した。

(7) 旧豊宮崎文庫整備活用事業

大正12年3月7日に国史跡に指定された「旧豊宮崎文庫」について、桜の時期に合わせ令和2年3月28日から4月5日に一般公開を実施した。一般公開中には、文庫の概要と文化財

保護の大切さを知っていただくための現地説明会や樹木医による市天然記念物「オヤネザクラ」の解説を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

また、保存管理活用計画に基づき史跡の再整備を図るため、かつて存在した南堀の一部とその隣接地404.94㎡を公有地化した。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
岡本3丁目地	旧豊宮崎文庫公有地化ブロック塀改修工事	コンクリートブロック塀改修	円 330,000	2. 2. 20	2. 3. 19

(8) 文化財案内板設置事業

市内の指定文化財や史跡等に対し、文化財案内板を設置することにより、その所在を明らかにし、来訪者への周知を図った。令和元年度は、「太田小三郎」案内板を新たに設置した。また、新設案内板1件と、既設案内板2件に英語ガイド用QRコードステッカーを貼付し、外国人来訪者への対応を図った。

(9) 賓日館保存事業

賓日館は市が所管する文化財（国の重要文化財）であり、誘客施設としても活用されている。

ア 耐震診断・補強案策定事業

賓日館は、大規模な地震に対する建物の耐震補強等が実施されていないことから、地震に対する安全性を確保するために耐震診断を行い、耐震補強を実施する必要がある。令和元年度から令和2年度にかけて行う耐震診断にあたっては旧賓日館保存整備委員会を開催し、指導を受けながら実施した。

・事業費 17,228,027円(国補助8,614,000円、県補助1,205,000円、市7,409,027円)

・事業内容 耐震診断、指導委員会の開催（令和2年1月15日）

イ 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
二見町茶屋地	(注) 重要文化財旧賓日館本館ほか2棟耐震診断・補強案策定業務委託	耐震診断・補強案策定業務一式	円 17,116,000 【契約額】 27,225,000 [令和元年度] 17,116,000 [令和2年度] 10,109,000	元. 7. 5	3. 3. 31

(注) 令和元年度・2年度継続費

ウ 工事関係

建物の維持管理のために修繕工事等を施行した。

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町茶屋地内	賓日館本館中庭二階西側瓦庇降し工事	瓦の撤去とシート養生等	円 219,240	元. 8.26	元. 8.30
〃	賓日館中庭二階瓦庇修理工事	瓦の葺き直しと刻み囲いの再取付等	696,300	2. 1.30	2. 3.18
〃	賓日館木塀延伸工事	木塀の設置	227,700	2. 3.10	2. 3.24
計	3件	—	1,143,240	—	—

エ 普及関係

賓日館の概要と文化財保護の大切さを知っていただくために講演会と見学会を令和2年3月29日に実施する予定にしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

4 郷土資料収蔵施設管理運営事業

郷土資料館は、建物の耐震強度不足と老朽化のため平成22年度末に閉館し、平成23年度に解体された。現在は郷土資料収蔵施設として松下倉庫と、平成29年度から旧沼木中学校校舎を活用し、より良い資料保存環境づくりに努めている。また外部への郷土資料の貸出しも実施している。

5 郷土資料室管理運営事業

現在、教育委員会が保管している資料の一部は小俣総合支所1階に設けた「郷土資料コーナー」で展示を行っている。また、企画展として、「伊勢河崎商人館」、「三重県総合博物館」、「おかげ横丁」といった外部の施設を借用し、企画展を開催した。

企 画 展 名	開 催 場 所	開 催 期 間	入 場 者 数
第14回企画展 土器大解剖展1「古式土師器」	郷土資料コーナー	31. 2.12 ~ 元. 5.24	—
第15回企画展「心休まる伊勢の風景」	郷土資料コーナー	元. 6.10 ~ 元.12.25	—
企画展「伊勢の台所☆河崎ッチン」	伊勢河崎商人館	元. 8. 3 ~ 元. 8.12	240人
企画展「絵図と写真に見る伊勢の町」	サミエール	元.10. 1 ~ 元.10.31	—
企画展「伊勢市の文化財」	三重県総合博物館	元.10. 3 ~ 元.10.22	—
企画展「二見浦に魅せられて」	おかげ横丁	元.11.16 ~ 元.12. 1	1,401人
第16回企画展 土器大解剖展2「経筒と瓦経」	郷土資料コーナー	2. 2. 3 ~ 2. 4.21	—

6 古市資料館管理運営事業

古市参宮街道ゆかりの資料（妓楼・古市歌舞伎・岩城万金丹・画僧月僊関係等）を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催した。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【指定管理者】

- ・管理者名 伊勢古市参宮街道資料館運営委員会
- ・指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企 画 展 名	開 催 期 間	入館者数
前期特別展「画僧 月僊展」	元. 5. 14 ～ 6. 23	人 947
後期特別展「神都画人・伊勢の円山四条派・前篇」展	元. 10. 1 ～ 10. 27	427

(2) 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 27	日 26	日 26	日 26	日 25	日 25	日 26	日 24	日 24	日 24	日 25	日 304
入館 者数	人 350	人 600	人 627	人 167	人 260	人 330	人 443	人 413	人 567	人 923	人 298	人 157	人 5,135

(3) 2階研修室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 55	回 52	回 57	回 55	回 46	回 51	回 53	回 53	回 45	回 44	回 41	回 17	回 569
利用 者数	人 522	人 423	人 437	人 454	人 358	人 393	人 535	人 541	人 385	人 380	人 362	人 138	人 4,928

7 伊勢河崎商人館管理運営事業

江戸時代に「伊勢の台所」として栄えた河崎の代表的な商家を資料館として活用し、当時の暮らしを支えた商業や生活に関する資料を展示公開している。

なお、施設建造物のうち12件は、平成13年に国の登録有形文化財に登録されている。

平成18年9月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人伊勢河崎まちづくり衆
- ・指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

(1) 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 27	日 26	日 26	日 26	日 26	日 25	日 26	日 25	日 25	日 25	日 26	日 309
入館 者数	人 574	人 624	人 624	人 616	人 704	人 637	人 690	人 785	人 549	人 461	人 448	人 345	人 7,057

(2) 貸室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 11	回 9	回 8	回 19	回 37	回 7	回 13	回 22	回 10	回 10	回 17	回 6	回 169
利用者数	人 197	人 228	人 63	人 371	人 476	人 61	人 80	人 262	人 158	人 102	人 170	人 25	人 2,193

(3) 工事関係

施設の安全な運営のため、諸設備の修繕工事等を施行した。

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
河崎2丁目 地 内	伊勢河崎商人館式の 蔵空調機器取替工事	空調機器取替 一式	円 1,242,000	元. 5.23	元. 6.21

8 尾崎罌堂記念館管理運営事業

我が国の憲政史上に不滅の功績を残し、世界平和の取組に尽力した尾崎罌堂に関する資料を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催した。

平成22年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【指定管理者】

- ・管理者名 特定非営利活動法人罌堂香風
- ・指定期間 平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企 画 展 名	開 催 期 間	入館者数
第28回企画展「尾崎行雄と公開質問状」	元. 8. 3 ~ 9. 1	人 226
第29回企画展「尾崎罌堂を支えた伊勢の人々」	元. 11. 19 ~ 12. 15	302

(2) 入館者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館 日数	日 26	日 27	日 26	日 26	日 26	日 25	日 26	日 26	日 24	日 24	日 25	日 26	日 307
入館 者数	人 680	人 283	人 147	人 199	人 192	人 153	人 64	人 384	人 73	人 87	人 120	人 33	人 2,415

(3) 2階会議室利用回数・利用者数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 40	回 46	回 49	回 55	回 44	回 49	回 46	回 41	回 37	回 42	回 52	回 24	回 525
利用者数	人 609	人 1,262	人 957	人 1,327	人 781	人 923	人 847	人 1,219	人 813	人 678	人 1,230	人 285	人 10,931

(4) 工事・委託関係

施設の安全な運営のため、耐用年数を迎える諸設備の改修等を施行した。

ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
川端町地内	尾崎号堂記念館事務室ほか空調修繕工事	空調修繕	円 474,111	2. 3. 2	2. 3. 25

9 山田奉行所記念館管理運営事業

江戸幕府が主要都市に設置した遠国奉行を今に伝える数少ない資料館として、山田奉行所に関する資料を展示公開している。また、常設展示を補完するとともに、来館者の継続的な確保を図るため、企画展を開催した。

平成27年4月から指定管理者制度を導入し、管理業務を行っている。

【指定管理者】

- ・管理者名 山田奉行所記念館友の会
- ・指定期間 平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）

(1) 企画展の実施

企画展名	開催期間	入館者数
特別展「神宮と山田奉行」	2. 2. 26 ~ 3. 31	151人

(2) 山田奉行所記念館開館15周年記念

開館15周年を記念し、晴れやかだった江戸時代の「船下ろし式」の様子を偲び、その一端を現代に伝えるため開催した。

名称	開催日	入館者数
船下ろし式	2. 2. 2	550人

(3) 入館者数

月別区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館日数	日 27	日 28	日 27	日 27	日 28	日 27	日 27	日 27	日 25	日 25	日 25	日 26	日 319
入館者数	人 280	人 210	人 434	人 452	人 294	人 357	人 385	人 439	人 420	人 222	人 760	人 136	人 4,389

(4) 貸室利用回数・利用者数

月別区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
回数	回 2	回 3	回 9	回 7	回 4	回 7	回 4	回 3	回 7	回 3	回 3	回 0	回 52
利用者数	人 16	人 18	人 162	人 166	人 106	人 176	人 30	人 27	人 224	人 32	人 14	人 0	人 971

(5) 工事関係

施設の安全な運営のため、耐用年数を迎える諸設備の修繕工事等を施行した。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
御薊町上條地内	山田奉行所記念館お白洲囲い遣替工事	お白洲囲い遣替一式	円 430,920	元. 6. 3	元. 6. 21

10 観光文化会館施設管理運営・補修事業

市民の様々な文化活動を支援するための施設として、ホールや会議室等の貸館のほか、質の高い文化芸術の鑑賞機会の提供等の取組を行った。

平成18年4月から指定管理者制度を導入している。

【指定管理者】

- ・管理者名 株式会社 ケイミックスパブリックビジネス
- ・指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

(1) 自主事業

観光文化会館の設置目的を達成するため、指定管理者は自主事業を行った。

区分	主な事業名	実施件数	入場者数
鑑賞型事業	高嶋ちさ子わがまま音楽会クインテット編	7件	7,197人
普及型事業	キャンドルナイト音楽祭	6	1,956
参加型事業	津軽三味線☆三絃土コンサート	10	542
計		23	9,695

(2) 工事・委託関係

会館の安全な運営のため、耐用年数を迎える諸設備の改修工事等を施行した。

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
岩淵1丁目地内	(注1) 伊勢市観光文化会館改修工事監理業務委託	監理業務一式	円 4,093,200 【契約額】(注2) 4,093,200 [平成30年度] 0 [令和元年度] 4,093,200	31. 3. 29	元. 8. 30

(注1) 営繕課施行

(注2) 債務負担行為

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
岩淵1丁目地内	(注1) 伊勢市観光文化会館改修工事 (機械設備工事)	機械設備工事 一式 (大ホール空調設備改修ほか)	円 190,080,000 【契約額】(注2) 190,080,000 [平成30年度] 0 [令和元年度] 190,080,000	31. 3. 25	元. 8. 16
〃	(注1) 伊勢市観光文化会館改修工事 (建築工事)	建築改修工事 一式 (吊り天井落下対策ほか)	112,550,040 【契約額】(注2) 112,550,040 [平成30年度] 0 [令和元年度] 112,550,040	31. 3. 29	元. 8. 16
〃	(注1) 伊勢市観光文化会館改修工事 (電気設備工事)	電気設備工事 一式 (ホワイエほか照明LED化)	円 26,582,040 【契約額】(注2) 26,582,040 [平成30年度] 0 [令和元年度] 26,582,040	31. 3. 29	元. 8. 16
〃	伊勢市観光文化会館非常用発電機修繕工事	発電機修繕工事 一式	724,900	元. 10. 28	2. 2. 24
計	4件	—	329,936,980	—	—

(注1) 営繕課施行

(注2) 債務負担行為

(3) ネーミングライツ

新たな財源を確保し、施設の運営及び維持管理等の財源に充てるため、ネーミングライツ制度を導入している。

- ・対象施設 伊勢市観光文化会館
- ・愛称 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
- ・命名権者 シンフォニアテクノロジー株式会社
- ・命名権料 年額500万円(税込み)
- ・契約期間 平成29年4月1日～令和9年3月31日(10年間)

教 育 研 究 所

○ 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が連携を図りながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

1 教育研究プロジェクト

研究協力校	研 究 課 題
城田中学校	歴史教材『ふるさと伊勢』の活用に係る実践研究 「中世の伊勢・経塚」
城田小学校	今日的課題に係る実践研究 「子どもたちが主体的に取り組むことを目指した生活体験に基づいた算数科の授業」 【伊勢市教育研究所研修員との協同研究】
小俣幼稚園	幼稚園教育に係る実践研究 「子どもの表現を引き出す保育環境を考える～『楽しい』の価値観を広める～」

2 スクールイノベーション推進事業

研究協力校	研 究 課 題
明倫小学校	「考えを伝え合い、学び合う子どもの育成～ICT機器の効果的な活用～」を目指した授業改善の研究
上野小学校	ICTを活用した授業改善の研究
市内小学校21校	ICTを活用した授業実践研究 各小学校において、年間1回以上ICTを活用した校内授業研究会（校内公開）を実施

3 資料作成研究

(1) 歴史資料作成研究会

研究目的：歴史教材『ふるさと伊勢』の編集

(2) 社会科副読本資料作成研究会

研究目的：社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の編集

4 情報教育研究

情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究

(ICT研修講座マニュアルの作成、パソコン・タブレット端末等ICT機器の授業活用
法研究)

○ 研修関係

教職員研修講座等を開催し、教職員の資質向上を図った。

1 伊勢市教育研究所主催研修講座結果

(1) 教育講演会

開催日	内 容	講 師	受講者数 ※(満足度)
7月29日	特別支援教育 ※県との連携講座 ※特別支援教育コーディネーター・学習支援員・緊急支援員・幼稚園支援員研修会	松久 眞実 (桃山学院教育大学教授)	219人 【市民含む】 (100%)
7月30日	人権教育 (人権政策課との連携)	スマイリーキクチ (お笑い芸人)	280 【市民含む】 (99)

※ 満足度は、満足・おおむね満足の合計

(2) 教職員研修講座

開催日	内 容	講 師	受講者数 (満足度)
7月23日	授業づくり (国語)	青山 由紀 (筑波大学附属小学校教諭)	68人 (100%)
7月26日	学級経営 ※県との連携講座	俵原 正仁 (芦屋市立宮川小学校校長)	84 (100)
7月31日	子ども理解 ※県との連携講座 ※不登校対策子ども未来サポート講演会	岩宮 恵子 (島根大学教授)	130 (99)
8月 1日	授業づくり (算数)	盛山 隆雄 (筑波大学附属小学校教諭)	110 (100)
8月 7日	授業づくり (小学校外国語) ※県との連携講座	中嶋 洋一 (関西外国語大学教授)	62 (100)
8月 8日	授業づくり (道徳) ※県との連携講座 ※道徳教育推進教師研修会	河合 宣昌 (岐阜聖徳学園大学講師)	92 (100)
8月23日	特別支援教育 ※県との連携講座 ※特別支援教育コーディネーター・学習支援員・緊急支援員・幼稚園支援員研修会	中尾 繁樹 (関西国際大学教授)	83 (100)
7月25日 午前・午後	I C Tスキルアップ講座Ⅰ タブレットP C活用研修	情報教育研究会 (伊勢市小中学校教員)	計 13 (100)
8月 5日 午前・午後	I C Tスキルアップ講座Ⅱ プログラミング教育の進め方	教育研究所情報教育係	計 59 (100)
8月19日 午前・午後	I C Tスキルアップ講座Ⅲ 中学校タブレットP C導入前研修	教育研究所情報教育係	計 21 (100)
8月21日 午前・午後	I C Tスキルアップ講座Ⅳ タブレットP C活用研修	情報教育研究会 (伊勢市小中学校教員)	計 28 (100)

(3) 乳幼児教育専門講座

開催日	内 容	講 師	受講者数 (満足度)
6月29日	脳の発達と生活リズム (伊勢市公立幼稚園協会との連携)	上岡 勇二 (子育て科学アクシス臨床心理士)	112人 (100%)

(4) 若手教員の学びを支える研修講座

開催日	内 容	講 師	受講者数 (満足度)
6月25日	これで安心！学校事務ガイド	伊勢市小中学校 事務の共同実施協議会	22人 (94.4%)
1月16日	I C Tを活用した授業づくり	教育研究所情報教育係	35 (100)

○ 子ども輝き生き活き総合推進事業

- 1 いじめや不登校の早期発見・未然防止のため「子どもたちのよりよい人間関係づくり」に関する研究を行った。
- 2 全ての小中学校に非常勤講師を派遣して研究体制の強化を図った。
- 3 全ての小中学校において、児童生徒の状況に応じた指導を行うため、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート (hyper-QU) を実施 (2回)。分析結果を活用し、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行った。
- 4 子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、全ての教職員がよりよい相談相手となるために、カウンセリングマインド向上研修を小中学校で行った。また、カウンセリングリーダー研修 (4回) を行い、各校の教育相談活動の充実を図った。

○ 不登校対策子ども未来サポート総合推進事業

1 伊勢市教育支援センターNEST活動状況

教育支援センターNESTでは、不登校児童生徒の社会的自立を目指した早期学校復帰に向けて、NEST小俣教室 (月・水・木) と NEST沼木教室 (火・金) を活動拠点に、相談・支援・指導を行った。NEST沼木教室では、自然豊かな環境を活かし、スポーツや工作、栽培活動など様々な活動を行った。また、学校復帰のきっかけ作りを目的に、教育支援センターNESTの通級生だけでなく、学校にも教育支援センターNESTにも来ることができない児童生徒を対象に、みかん狩りや調理実習などの体験活動を行った。

土・日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センターNEST指導員等 (6人) が教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

教育支援センターNEST相談件数（延べ件数）

電話	来所	学校訪問	計
745	195	276	1,216

2 不登校対策子ども未来サポート研修会

不登校や不登校傾向に至った要因や背景の分析、今後の具体的な支援の方法等について、学ぶ研修会（2回）を実施し、大学教授等に専門的な指導・助言を受け、教職員の資質向上を図った。

3 不登校・登校しぶりをともに語り考える保護者の会（ホッとLineNEST）

教職員や民生委員等の児童生徒と直接関わる立場の者や保護者が、不登校・登校しぶりについて、大学教授の専門的な指導・助言を受けるとともに、保護者同士が互いの思いを語る機会の場を提供した。

4 学生ボランティアの募集

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターNESTでの日々の活動や各種体験活動の支援を行った。また、メンタルフレンドのための研修会を開催し、相談者として、より効果的・実践的な活動ができるよう取り組んだ。

5 スポーツ体験学習の実施（ふれあい広場）

毎月2回程度、御園B&G海洋センター体育館で、教育支援センターNEST通級児童生徒や不登校傾向、引きこもりがちな児童生徒を対象に、卓球やバドミントン、ソフトバレーボールなどのスポーツ体験を行った。

6 不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』の配布

不登校はどの子どもにも起こりうるということを前提に、子どもとの接し方や学校との連携等の内容を具体的に記載した「不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』」を小学1年生及び中学1年生の保護者に配布した。（他の学年には前年度までに配布済み）

7 相談員の配置

教職経験のあるコンサルタント2人を配置し、学校からの相談に応じるとともに、連携を図ることで、児童生徒、保護者及び学校の支援体制を充実させた。

○ カウンセリングルーム総合推進事業

1 教育相談

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、電話又は面談による教育相談を実施し、教育コンサルタント3人が教育相談に応じた。

教育相談内容別件数

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	心身症・神経症	子育て・しつけ	生活一般	その他	計
91	5	80	8	19	0	4	0	16	32	25	15	31	326

2 学校訪問

コンサルタントが小中学校を訪問し、各学校の状況の把握に努め、学校からの要請に応じて相談・指導・助言を行った。また、学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校における不登校やいじめ等の問題への早期発見・早期対応を図った。

「スマイルいせ」コンサルタント活動件数

学校訪問	巡回相談	要 請 訪 問					計
		学校・学級経営相談	学級支援・特別支援	研修会講師・助言	相談・カウンセリング	その他（こども課等）	
18	24	8	14	0	0	0	64

3 緊急支援員の派遣

各学校の様子及び要請に応じて緊急支援員を配置し、状況に応じた緊急的な措置を行うことにより、校内の様々な問題への早期対応を図った。

緊急支援員派遣延べ日数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	0	55	77	55	0	56	64	58	54	61	61	49	590

4 カウンセリング

悩みをもつ保護者やその家族、児童生徒を対象に、臨床心理士によるカウンセリングを行った（月～金曜日・午前9時～午後5時開設）。

また、親子並行面接ができるよう、毎週月・水曜日の午後（隔週）・金曜日の午後は臨床心理士を2人体制とし、相談者の不安を解消するとともに、教育支援センターNESTへの通級や社会的自立に向けた学校復帰ができるように努めた。 相談件数 1,338件

5 パンフレット及び電話相談カードの配布

4月にパンフレットと電話相談カードを市内小中学校の全児童・生徒、教職員等（相談カードは中学1年生のみ）に配布し、教育研究所の活動内容や相談窓口の周知を図った。

○ 情報教育

1 ICT支援員の派遣

児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるため、ICT支援員を派遣し、授業・校務でのICT活用の活性化を図った。

2 教育用コンピュータの整備

児童生徒が自ら学ぶ意欲と社会の変化に主体的に対応する能力を育成するために、小中学校用コンピュータ等の整備充実を図った。

- ・校務用コンピュータ機器（ノートPC）更新（小学校23校、中学校10校）
- ・教育用コンピュータ機器（ノートPC）更新（小学校23校、中学校10校）
- ・教育用コンピュータ機器（タブレットPC）の配置（中学校7校）

- ・電子黒板の配置（小学校23校、中学校8校）
- ・持ち帰り学習用タブレットPCの配置（小学校23校 第5学年の児童に貸与）

3 情報モラル教育

インターネット掲示板やコミュニケーションツールによる子ども同士のトラブルを防ぐため、これらの危険性やトラブルに対する予防的措置のための出前講座を行った。

また、児童生徒向けだけでなく、子どもにインターネットを使わせる際の注意事項など、保護者や教職員向けの情報モラル講座を行った。

- ・情報モラル講座 44回（保護者、教職員向けを含む。）

○ 情報提供

1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備・充実するとともに、その活用を図った。

2 研究物の発刊及び広報活動

- (1) 「伊勢市教育研究所要覧」
- (2) 「しょほう」第26号（1月発行）・第27号（3月発行）
- (3) 「たより」1～2号